

令和5年度

塩竈市の教育

塩竈市教育委員会

塩竈市の教育

【目指すべき姿】

多くの先人を育ててきたふるさと塩竈を愛し、
豊かな心と健やかな体を育みながら
未来に羽ばたく塩竈っ子の育成を目指します。
そして、子どもから大人まであらゆる世代が、
多様な連携により交流する中で、
ともに学び、ともに創り、ともに輝く、
生涯学習社会の実現を目指します。

【基本的な考え方】

第6次塩竈市長期総合計画の2つのまちづくりの方向性のもと、
6つの教育施策に取り組みます。

1. 第6次塩竈市長期総合計画

○子どもたちの笑い声があふれるまち

＜健やかに育つ・育てる環境づくり＞

○日常に彩りがあるまち

＜生涯にわたって学びあえる風土づくり＞

2. 6つの教育施策

施策1 未来を担う子どもを育む教育の充実

施策2 安全・安心で快適な学習環境の整備

施策3 地域全体で教育を支える体制の充実

施策4 学びの推進

施策5 歴史の継承と文化芸術の振興

施策6 生涯スポーツの推進

目 次

I	塩竈市の概要	
1.	塩竈市の概要	2
2.	人口の推移	3
3.	塩竈市の歳時記	4
II	令和5年度 教育基本方針	
1.	令和5年度教育基本方針	6
III	教育行財政	
1.	教育委員会の組織	12
2.	塩竈市組織図	13
3.	教育委員会事務分掌	14
4.	令和5年度予算の概要	17
5.	令和5年度の教育委員会の主要事業	18
IV	学校教育	
1.	学校別施設状況	20
2.	学校別学級数及び児童生徒数	21
3.	学校別教職員数一覧	22
4.	市立小中学校紹介	23
5.	学校保健・安全教育	35
6.	学校給食	36
V	社会教育	
1.	生涯学習事業	38
2.	塩竈市の生涯学習関連施設の概要及び利用実績	48
3.	塩竈市の文化財	50
VI	資料編	
1.	塩竈市の教育史	54
2.	歴代教育委員会委員長	59
3.	歴代教育委員会教育長	59
4.	歴代教育委員会委員	60
5.	塩竈市教育委員会各種委員名簿	62

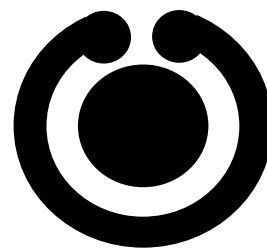
I 塩竈市の概要

1. 塩竈市の概要

塩竈市は、日本三景松島湾の一部千賀の浦周辺に発達し、その風光明媚な地形により古くは古今和歌集をはじめ多くの歌に詠まれてきました。奈良時代には大和政権の東北前進基地として隣地に設けられた多賀城国府の荷揚げ港として栄え、江戸時代には伊達家の保護などもあり、鹽竈神社の門前町、仙台への荷揚げ港、松島遊覧の発着所として栄えました。明治以降は、東北本線の開通、重要港湾指定など港湾都市として、また近代では東洋一といわれた魚市場の水揚げで賑わう水産物の一大供給基地として発展してきました。平成13年には東北初の特定重要港湾に指定されるなど、国際貿易港としての新たな役割も担っています。

宮城県のほぼ中央、仙台市より北東へ16kmに位置し、多賀城市及び利府・松島・七ヶ浜の3町に接します。西西北の3方面は住宅文教地帯を形成する丘陵地に囲まれ、海岸線の埋立や丘陵地の住宅開発など、周辺市町村に先駆け、いち早く市街地を形成し、港湾、商工業地帯として発展してきました。

また、特別名勝松島湾内の浦戸諸島は、春の菜の花、夏のマリンスポーツそして新鮮な海の幸を求める人で賑わいます。



市 紋 章

旭日に躍動する黒潮をあしらい、躍進する港湾都市を象徴したもの。

昭和16年11月23日の市制施行を記念して、

翌昭和17年4月に制定。



市の木 鹽竈ザクラ

サトザクラ系の八重桜。

淡い紅色の大輪で、めしべが変化した3枚の小さな葉が、花の中心に見られる。

鹽竈神社の鹽竈ザクラは、国指定の天然記念物。



市の花 白菊

塩竈シティプロモーションロゴマーク



塩竈市市制80周年を記念し、これからの未来に向けて、塩竈の魅力を守り育てていくための象徴として、一般公募により決定。

《ロゴマークに込めた塩竈の魅力のイメージ》

歴史ある鹽竈神社の門前町、地域の発展を支えた港町として培われた特有の地域資源や、豊かな海の恵み、それらの魅力を体感できる暮らしをイメージしたものとなっています。

2. 人口の推移

○ 人口及び世帯数（住民基本台帳・各年度末）

（単位：世帯、人）

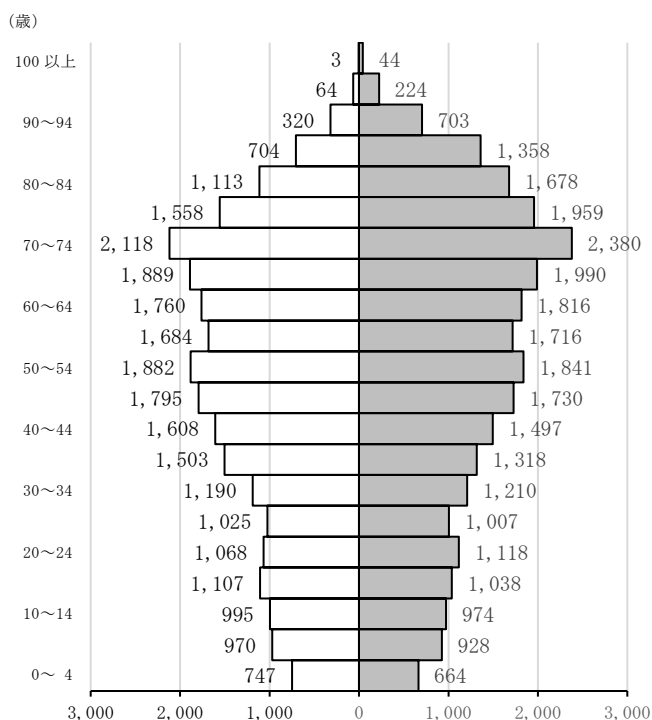
	人 口					世 帯			1世帯 平均 人員	有 権 者 数
	総 数	男		女		総 数	本 庁	浦 戸		
		本 庁	浦 戸	本 庁	浦 戸					
平成 30 年度	54,192	25,765	153	28,104	170	23,552	23,378	174	2.30	46,958
令和元年度	53,795	25,576	152	27,899	168	23,742	23,566	176	2.27	46,415
令和 2 年度	53,354	25,433	147	27,610	164	23,883	23,712	171	2.23	46,123
令和 3 年度	52,863	25,249	147	27,308	159	23,897	23,727	170	2.21	45,847
令和 4 年度	52,296	24,963	140	26,803	147	24,058	23,887	171	2.17	45,341

○ 年代別人口の推移（住民基本台帳・各年度末）

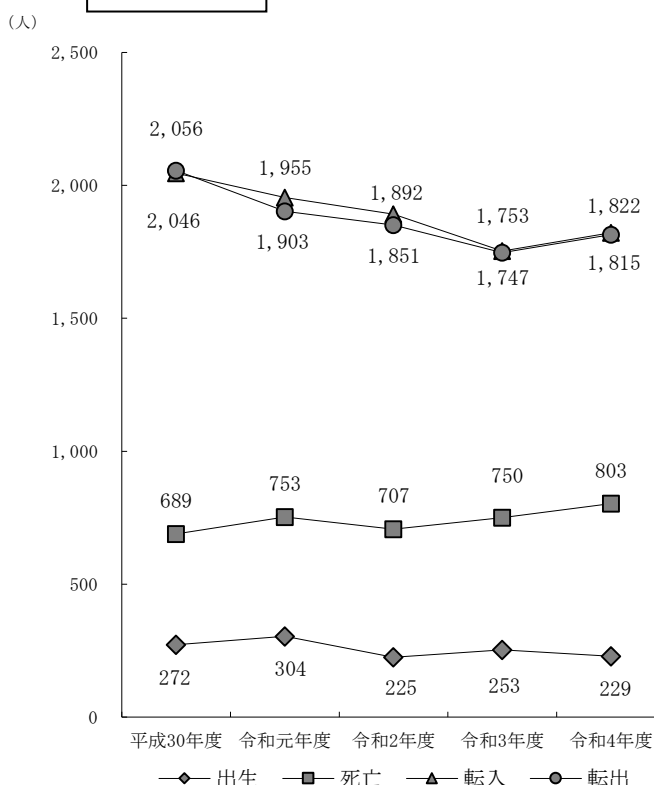
（単位：人）

	総 数	年 齢 階 層 別			自 然 動 態		社 会 動 態		自然増減 + 社会増減
		15歳未満	15～64歳	65歳以上	出 生	死 亡	転 入	転 出	
平成 29 年度	54,619	5,740	31,098	17,781	316	711	2,042	1,987	△ 340
平成 30 年度	54,192	5,628	30,613	17,951	272	689	2,046	2,056	△ 427
令和元年度	53,795	5,605	30,205	17,985	304	753	1,955	1,903	△ 397
令和 2 年度	53,354	5,508	29,732	18,114	225	707	1,892	1,851	△ 441
令和 3 年度	52,863	5,404	29,328	18,131	253	750	1,753	1,747	△ 491
令和 4 年度	52,296	5,278	28,913	18,105	229	803	1,822	1,815	△ 567

人口ピラミッド



人口動態



3. 塩竈市の歳時記

1/1	初詣	9月頃 (～12月)	まぐろはえ縄シーズン ブランドメバチマグロ
1/4	魚市場初せり	9月第1日曜日 9/29	「三陸塩竈ひがしもの」シーズン 塩竈市民スポーツフェスティバル 志波彦神社遷座記念祭
1月上旬	塩竈消防団出初め式	10月上旬	塩釜魚市場開放どっと祭 浦戸カキむき始まる
1月成人の日前日	成人式	10月中旬	塩釜市芸術文化祭 しおがまさま神々の月灯り
1/14	鹽竈神社どんと祭(裸まいり)	10月下旬	鹽竈神社門前市 塩竈市花と緑の日 (道路・公園愛護功労者表彰式) 塩竈の醍醐味
1月下旬	新春民謡まつり (塩竈民謡連合会主催)	11月中旬	塩竈市美術展 塩竈市内、造り酒屋新酒の仕込み のりの初入札
2月上旬	浦戸消防団出初め式	11/15	かまぼこの日
2/3	鹽竈神社 節分祭	11/23	初穂曳き
2月下旬	浦戸、白魚漁始まる 塩竈の醍醐味	11月下旬	仲卸市場買い物ツアー盛ん
3月上旬	公民館まつり	12/1	鹽竈神社嘉津良比祭
3/10	鹽竈神社 帆手祭(火伏せ祭)	12月上旬	歳末助け合い市民芸能祭 (実行委員会主催)
3月中旬	卒業シーズン	12月中旬	鹽竈神社しめ縄作り・飾り付け
4月初旬～中旬	入学シーズン		
4月中旬	しおがまさま神々の花灯り		
4月第4日曜日	鹽竈神社花まつり しおがま市民まつり		
5月初旬	鹽竈神社門前市		
5月中旬	鹽竈ザクラ(国天然記念物)開花 鹽竈神社二色フジ開花		
6月初旬	近海本まぐろ水揚げシーズン (夏漁開始)		
7/4～6	御釜神社 藻塩焼神事 (県無形民俗文化財)		
7月第2日曜日	流鏝馬神事(やぶさめ)		
7/10	鹽竈神社例祭		
7月海の日前日	塩竈みなと祭 前夜祭 (花火大会・各種イベント)		
7月第3月曜日 (海の日)	魚魂祭 塩竈みなと祭 (陸上パレード・御神輿の海上渡御)		
7月下旬	海水浴シーズン(浦戸)		



みなと祭(鳳凰丸)

7月第3月曜日(海の日)

3月の帆手祭、7月の塩竈みなと祭は「ふるさとみやぎまつり百選」に選ばれています。また、塩竈みなと祭は「ふるさとイベント大賞」において第1回内閣総理大臣賞を受賞しています。

Ⅱ 令和5年度 教育基本方針

令和5年度塩竈市教育基本方針

【目指すべき姿】

多くの先人を育んできたふるさと塩竈を愛し、
豊かな心と健やかな体を育みながら、
未来に羽ばたく塩竈っ子の育成を目指します。
そして、子どもから大人まであらゆる世代が、
多様な連携により交流する中で、
ともに学び、ともに創り、ともに輝く、
生涯学習社会の実現を目指します。

1 学校教育の充実

(1) 目標

変化の激しい社会の中で、子どもたちが主体的に学び続け、多様な見方・考え方を働かせ、豊かな人生を実現し、他者と協働しながら、より良い社会を創りだしていく力として「社会をたくましく生き抜く力」を育成することを目指す。また、情報通信技術の積極的な活用により、子どもたちの創造性や可能性を広げる。さらに、老朽化が進む学校施設の実態を踏まえ、安全・安心・快適に利用できる施設となるよう計画的に整備を進めるとともに、将来の望ましい学校の姿について検討を進める。

(2) 重点事項及び具体的施策

① 確かな学力の育成

ア 基礎的・基本的な知識・技能の定着と活用する力の伸長

- 1) しおがま「学びの共同体」による「協同的な学び」を取り入れた授業づくり
- 2) ユニバーサルデザインによる授業づくり
- 3) 学級満足度調査などを活用した望ましい学級集団づくりの推進
- 4) 中学校区単位の交流活動及び「学びスタンダード」の重点化
- 5) AI型ドリルの有効的な活用
- 6) 授業研修会の充実及び授業づくりサポートの実施
- 7) 小学校の教科担任制の推進（教科担任加配等の活用）

イ 国際理解を育む教育の推進

- 1) 学園制加配教員等を活用した専門性の高い教員による小学校外国語教育の推進
- 2) 外国語指導助手配置事業

ウ ICT（情報通信技術）教育の推進

- 1) タブレット端末を積極的・効果的に活用した授業の推進を図るための研修会の充実
- 2) 家庭学習におけるタブレット端末の積極的な活用

② 豊かな人間性と社会性の育成

ア 夢に向かって頑張る子どもの育成

- 1) 中学校区単位の児童生徒間交流活動の充実
- 2) みやぎの志教育の推進による小・中・高校の連携
- イ 思いやりがあり感性豊かな子どもの育成
 - 1) 子どもたちの心に響く道徳教育の推進
 - 2) 読み聞かせボランティア等の積極的な活用及び読書活動の推進
- ウ いじめ・不登校等への対応と心のケアの充実
 - 1) 教育支援センター「コラソン」が核となった相談体制の充実（関係機関との連携）
 - 2) 各校サポートルームの効果的な運営、及び多様な学習活動、個々の状況に応じた支援
 - 3) アルカス塩竈による中学校区単位での活動の充実
 - 4) 保護者対象の相談体制の充実
- エ 伝統・文化の尊重と郷土を愛する心の育成
 - 1) 学校運営協議会の意見を反映した地域学習の導入と地域行事等への積極的な参加
 - 2) 総合的な学習の時間を活用した地域学習の充実
- オ 命を守る力と共に支え合う心の育成
 - 1) 3.11 を風化させないため、年間計画に基づいた防災教育の推進
 - 2) 学校・児童生徒が参加した市総合防災訓練の実施
- ③ 健やかな体の育成
 - ア 健康な体づくりと体力・運動能力の向上
 - 1) 小学校における体育の授業力向上研修会の充実
 - 2) 地域と連携した放課後運動活動の充実（わくわく遊び隊等）
 - 3) 関係機関と連携した学校体育の充実
 - イ 基本的な生活習慣の確立に向けた保健食育指導の充実
 - 1) 学校保健・食育指導の連携による生活習慣病予防の促進
- ④ 幼保小連携の推進
 - 1) スーパーバイザーによる巡回訪問及び保育士・教員相互の保育・授業参観の実施
 - 2) ひらがな表の配布及びスムーズな接続を見据えたアプローチ・スタートカリキュラムの活用
- ⑤ 多様なニーズに応じたきめ細かな特別支援教育の推進
 - 1) 大学と連携したLD通級等の効果的な指導法の探究
 - 2) 幼稚園・保育所及び関係機関と連携した就学前の教育支援相談の充実
 - 3) 保護者への啓発活動の充実（周知並びに研修等）
- ⑥ 安全・安心で快適な学習環境の整備
 - ア 安全・安心な学校施設の整備
 - 1) 長寿命化改良事業・大規模改造事業による計画的な整備
 - 2) 安全・安心な施設環境を維持するための管理・修繕の実施
 - 3) 感染症対策の実施
 - イ 快適な教育環境の整備
 - 1) ICT（情報通信技術）を効果的に活用できる教育環境の整備
 - 2) 学校図書館の機能充実及び学校備品の計画的な整備

- 3) 校務支援システム等を活用した業務効率化の推進
- ⑦ 地域全体で教育を支える体制の充実
 - 1) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の推進
 - 2) 保護者や地域住民等との交流活動の充実
 - 3) 児童生徒の地域行事への積極的な参加
- ⑧ 学校規模の適正化に向けた推進
 - 1) 将来の塩竈市の望ましい学校の姿についての検討
 - 2) 学校の在り方に関する外部有識者及び地域住民を含めた組織による基本方針の検討と作成
 - 3) 学校の在り方に関する基本方針に基づいた具体策の検討

2 生涯学習の充実

(1) 目標

市民一人ひとりの主体的な学びを大切にした様々な学習機会を提供するとともに、学びから学びあいへ、さらには学びの成果の発揮につながる生涯学習社会の実現を目指す。

併せて、家庭・地域・学校が協働して子どもの教育に関わることで、学校だけでは実現できないより豊かな教育活動を創出し、未来を担う塩竈っ子を育む。

(2) 重点事項及び具体的施策

- ① 学習機会の充実
 - 1) 多様な方式やメニューによる学習機会の提供
 - 2) 塩竈の人、歴史、文化、自然を活用した学習機会の提供
 - 3) 各世代・ライフステージに対応した学習機会の充実
 - 4) 障がい者の学習機会の充実
- ② 学習活動の支援
 - 1) 学習情報の提供と相談体制の充実
 - 2) 学びあいの促進（学習団体・グループの育成と支援・ネットワークづくり）
- ③ 学びと学習成果の発揮の連続を促す仕組みの整備
 - 1) 生涯学習事業等へ参画する人材の養成・支援
 - 2) 学習成果の発揮
- ④ 塩竈っ子を地域で育む生涯学習
 - 1) 学校、家庭、地域の連携の仕組みづくり
 - 学校運営協議会制度（コミュニティスクール）及び地域学校協働本部の運営
 - 2) 学校教育における地域人材の活用や交流活動の実施
 - 3) 子どもを育むための多様な担い手による実践活動
 - 4) 生涯学習施設等で子どもを育む
 - 5) 家庭の教育力向上への支援
- ⑤ 学習環境の整備
 - 1) 学習施設の充実
 - 2) 学習施設間の連携

3) 国・県内の施設、民間、大学との連携

3 歴史の継承と文化芸術の振興

(1) 目標

先人が築き上げてきた塩竈の歴史、文化芸術を市民が誇る共有財産として守り、これを貴重な学習資源としていかしながら、未来に継承、創造する。また、魅力ある塩竈の歴史や文化芸術を内外に積極的に発信し、文化財、歴史的建造物、食文化など、本市の歴史、文化芸術をいかしたまちづくりや交流を推進する。

(2) 重点事項及び具体的施策

① 歴史の継承と文化財の活用

- 1) 歴史資料の収集・保存・研究
- 2) 塩竈の歴史に関する学習機会の提供と市民団体への支援
- 3) 塩竈の歴史情報の発信と交流の推進
- 4) 文化財保存活用地域計画策定の推進

② 文化芸術の振興

- 1) 市民に身近な文化芸術活動の展開
- 2) 文化芸術活動とまちづくりとの連動

4 生涯スポーツの推進

(1) 目標

人生100年時代を見据え、すべての市民が生涯にわたって心身ともに健康で幸福な生活を過ごせるスポーツ環境を目指す。

(2) 重点事項及び具体的施策

① スポーツ機会の充実

- 1) 幼児期・少年期における様々なスポーツ機会の提供
- 2) 健康づくりと生涯にわたるスポーツの推進
- 3) まちに賑わいが創出される事業への取組

② スポーツ環境の整備

- 1) スポーツニーズへの総合的な対応
総合型スポーツクラブとの連携、部活動の地域移行へ向けた環境整備
- 2) スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営
- 3) 子どもから高齢者までいつでもスポーツに親しめる環境整備

III 教育行財政

1. 教育委員会の組織

塩竈市教育委員会は、5人の委員で構成されている。委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、市長が市議会の同意を得て任命し、任期は4年である。教育長は、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、市長が市議会の同意を得て任命し、任期は3年である。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。

また、教育委員会の権限に属する事務を処理するために、教育委員会に事務局が置かれる。

○ 教育委員（令和5年5月1日現在）

職名	氏名	職業	委員任期
教育長	吉木 修 <small>よしき おさむ</small>		令和4年4月2日～令和7年4月1日
教育長職務代理者	高橋 輝兆 <small>たかはし てるよし</small>	医師	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	松田 攝子 <small>まつだ せつこ</small>	元小学校長	令和元年10月5日～令和5年10月4日
委員	佐藤 香 <small>さとう かおり</small>	幼稚園長	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	菅井 信吉 <small>すがい のぶよし</small>	浦戸PTA会長	令和3年10月7日～令和7年10月6日

教育長



吉木 修

教育長職務代理者



高橋 輝兆

委員



松田 攝子

委員



佐藤 香

委員

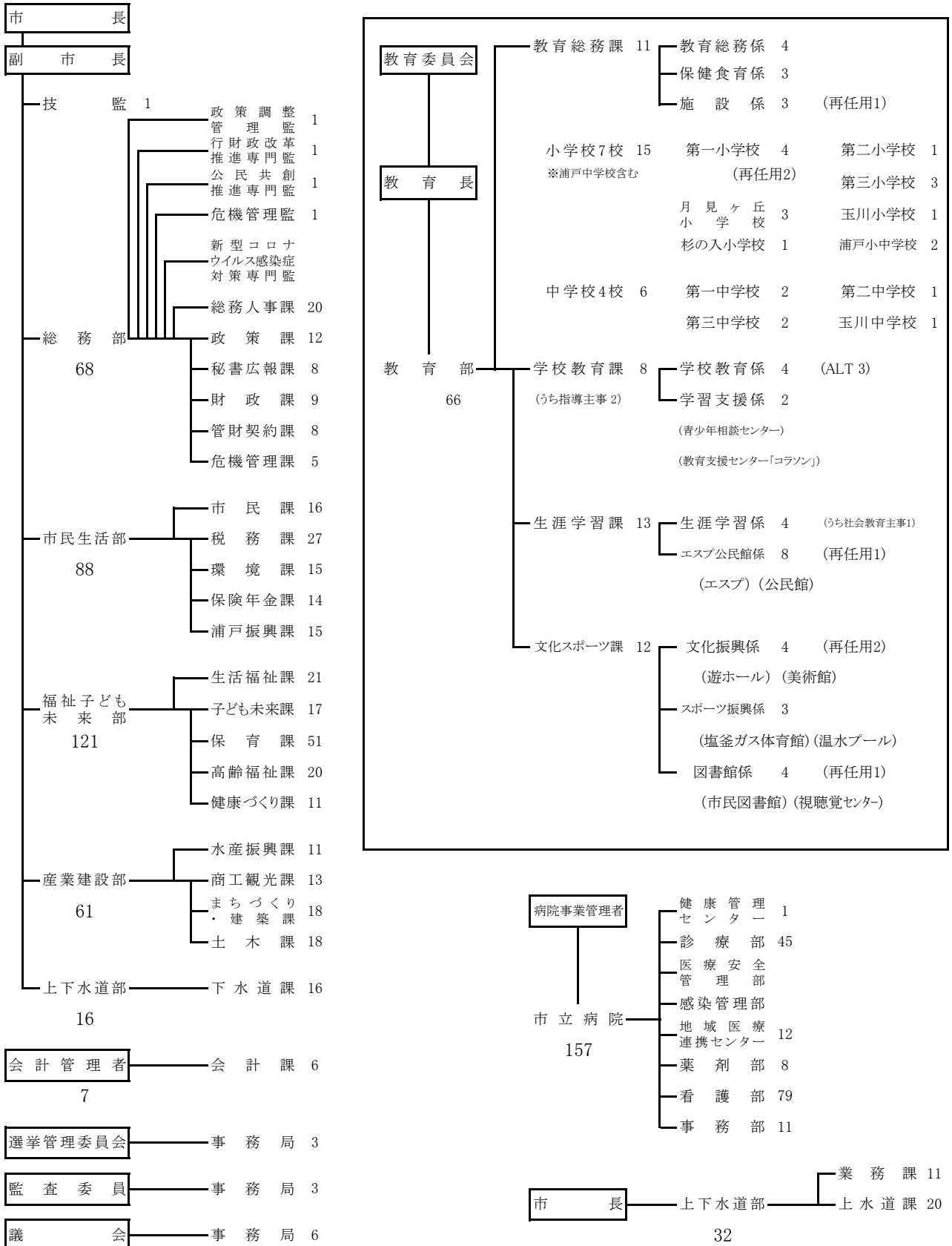


菅井 信吉

2. 塩竈市組織図

(令和5年4月1日現在)

市職員総数 629 名 (教育委員会職員数 66 名)



3. 教育委員会事務分掌

教育総務課

教育総務係

- (1) 教育行政に関する企画、立案及び総合調整に関すること。
- (2) 委員会の会議に関すること。
- (3) 公印に関すること。
- (4) 事務局の組織及び定数に関すること。
- (5) 職員の任免、賞罰、給与、服務、研修、福利厚生その他人事に関すること。
- (6) 教育予算の編成に関すること。
- (7) 規則、規程の原案の審査並びにこれらの制定、改廃に関すること。
- (8) 公文書の審査並びにその收受、発送及び保存に関すること。
- (9) 委員会後援名義に関すること。
- (10) 儀式、表彰及び交際に関すること。
- (11) 附属機関の委員の人事に関すること。
- (12) 陳情、請願に関すること。
- (13) 市長の事務部局、議会事務局その他の機関との連絡調整に関すること。
- (14) 物件の出納保管並びに諸契約に関すること。
- (15) 補助金、負担金及び交付金等の執行の審査に関すること。
- (16) 委員会の所掌に係る予算執行の総括に関すること。
- (17) 教育予算の配当に関すること。
- (18) 職員の給与その他の給付に関すること。
- (19) 学校その他の教育機関の物品出納に関すること。
- (20) 委員会に係る経理事務に関すること。
- (21) 所掌事務に係る教育行政に関する相談に関すること。
- (22) 法第 26 条の規定による点検及び評価並びにその公表に関すること。
- (23) 教育財産（施設及び設備を除く。）の管理に関すること。
- (24) その他、他課の所管に属さない事務に関すること。

保健食育係

- (1) 児童生徒の健康診断に関すること。
- (2) 就学時健康診断に関すること。
- (3) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師及び保健主事に関すること。
- (4) 学校保健会に関すること。
- (5) 学校給食の運営実施に関すること。
- (6) その他学校保健、学校給食に関すること。
- (7) 児童生徒の食育指導に関すること。

施設係

- (1) 教育財産（施設及び設備に限る。）の管理に関すること。
- (2) 学校施設の建設改良に関すること。
- (3) 学校施設の維持管理に関すること。

- (4) その他教育機関の施設の補修に関する事。
- (5) 法令に基づく負担金及び補助金に関する事。

学校教育課

学校教育係

- (1) 教育委員会所管の県費負担教職員の人事に関する事。
- (2) 学校の組織編成その他学校管理に関する事。
- (3) 教科用図書は無償給与事務に関する事。
- (4) 児童生徒の就学に関する事。
- (5) 校長の事務引継に関する事。
- (6) 教職員団体に関する事。
- (7) 教職員の叙位、叙勲の内申及び表彰に関する事。
- (8) 青少年相談センターの指導助言及び連絡調整に関する事。
- (9) 教育支援センター（コラソン）運営事業に関する事。
- (10) その他学校教育に関する事。

学習支援係

- (1) 学力向上についての調査研究及び企画に関する事。
- (2) 教科用図書の採択その他の教材に関する事。
- (3) 教育課程に関する事。
- (4) 進路指導に関する事。
- (5) 生徒指導に関する事。
- (6) 特別支援教育に関する事。
- (7) その他学力向上に関する事。

生涯学習課

生涯学習係

- (1) 生涯学習の総合的な計画及び企画調整に関する事。
- (2) 生涯学習に関する情報の収集及び提供その他普及啓発に関する事。
- (3) 社会教育施設の運営指導及び連絡調整に関する事。
- (4) 地域学校協働活動に関する事。
- (5) 社会教育関係団体の育成及び連携に関する事。
- (6) 芸術・文化団体の育成及びユネスコ活動に関する事。
- (7) 課の庶務に関する事。

エスポ公民館係

- (1) 塩竈市生涯学習センター（塩竈市杉村惇美術館及び塩竈市公民館本町分室を除く。次号において同じ。）の運営及び連絡調整に関する事。
- (2) 塩竈市生涯学習センターの事業企画に関する事。

文化スポーツ課

文化振興係

- (1) 市民文化の育成、文化活動の奨励及び振興に関する事。

- (2) 塩竈市民交流センターの運営指導及び連絡調整に関する事。
- (3) 塩竈市民交流センター（塩竈市民図書館及び塩竈市視聴覚センターを除く。）の管理運営に関する事。
- (4) 塩竈市杉村惇美術館及び塩竈市公民館本町分室に関する事。
- (5) 文化財保護の企画調整に関する事。
- (6) 文化財の調査、保存、活用に関する事。
- (7) 課の庶務に関する事。

スポーツ振興係

- (1) 体育・スポーツの企画調整に関する事。
- (2) 体育・スポーツ団体及び指導者の育成、指導助言に関する事。
- (3) 体育・スポーツ施設の管理運営に関する事。
- (4) 塩竈市スポーツ施設に関する事。
- (5) 学校施設の開放に関する事。
- (6) その他体育・スポーツの普及振興に関する事。

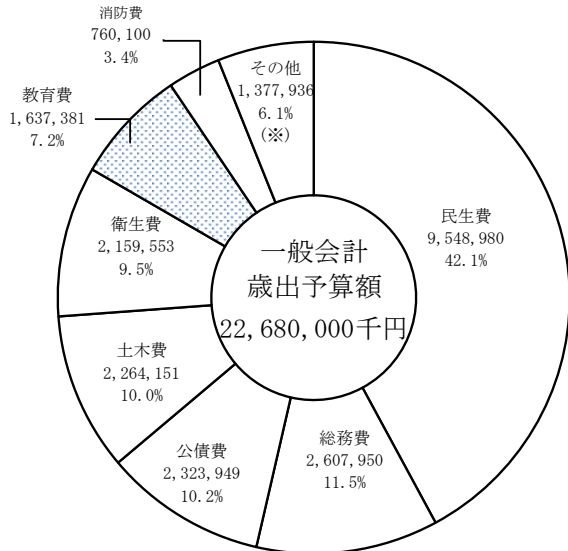
図書館係

- (1) 図書館の運営指導及び連絡調整に関する事。
- (2) 塩竈市民交流センター（塩竈市民図書館及び塩竈市視聴覚センターに限る。）の事業企画に関する事。

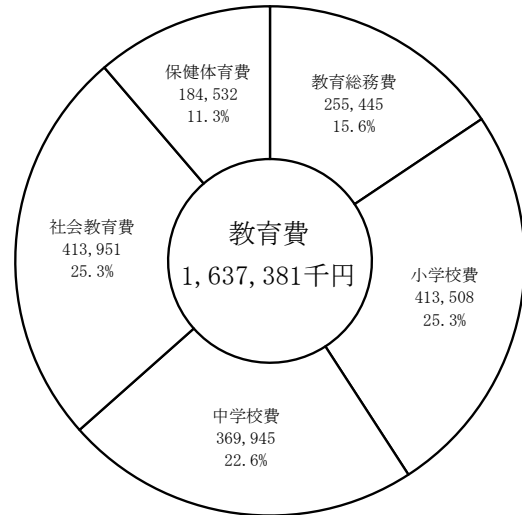
4. 令和5年度予算の概要

今年度は、骨格予算としての経常的な経費や、「海と社に育まれる楽しい塩竈」を実現するため、計画的に実施する事業を計上した予算です。総額226億8000万円となり、教育予算の総額は16億3,738万円
で全体に占める割合は7.2%となった。

(単位：千円)



(単位：千円)



(単位：千円)

※その他の内訳	金額	割合	金額	割合
議会費	216,868		災害復旧費	1
労働費	65,000		諸支出金	109,850
農林水産業費	420,975		予備費	30,000
商工費	535,242			

教育費の推移 (当初予算)

(単位：千円)

	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
一般会計	25,750,000		23,120,000		20,900,000		21,620,000		22,680,000	
教育費	2,052,849		1,583,387		1,624,126		1,680,706		1,637,381	
(一般会計に占める割合)	8.0%		6.8%		7.8%		7.8%		7.2%	
1. 教育総務費	326,613	15.9%	308,698	19.5%	317,347	19.5%	249,984	14.9%	255,445	15.6%
2. 小学校費	388,739	18.9%	391,101	24.7%	386,815	23.8%	415,686	24.7%	413,508	25.3%
3. 中学校費	728,201	35.5%	297,294	18.8%	303,961	18.7%	328,073	19.5%	369,945	22.6%
4. 社会教育費	412,870	20.1%	429,921	27.2%	448,929	27.6%	448,401	26.7%	413,951	25.3%
5. 保健体育費	196,426	9.6%	156,373	9.9%	167,074	10.3%	238,562	14.2%	184,532	11.3%

(注) 構成比については、端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

5. 令和5年度の教育委員会の主要事業

(単位：千円)

事業	令和5年度 予算額
小中学校総合的学習推進事業	1,150千円
情報教育推進事業	4,587千円
小中学校特別支援教育支援員設置事業	35,513千円
学習支援推進事業	16,051千円
教育支援センター「コラソン」運営事業	20,525千円
小学校副読本関係事業	885千円
学校給食室備品整備事業（中学校）	2,827千円
小中学校ICT支援員配置事業	8,250千円
小学校小規模防災機能強化事業	4,000千円
学校運営協議会推進事業	764千円
塩竈アフタースクール事業（わくわく遊び隊）	6,798千円
公民館電気施設更新事業	4,631千円
地域学校協働活動推進事業	3,189千円
指定文化財保護事業	5,000千円
塩竈市運動部活動外部指導者推進事業	718千円
文化財保存活用地域計画策定事業	1,255千円
体験型生涯学習事業	128千円
スポーツ振興事業	645千円
ESP DANCE PES事業	184千円
小中学校アートプロジェクト事業	1,300千円

IV 学 校 教 育

1. 学校別施設状況

(令和4年5月1日 現在)

区分 学校名	校地面積 (㎡)				校舎面積 (㎡)				屋内運動場面積 (㎡)				特別教室										指 路 資 料 導 ・						
	保有		借		多 目 的		鉄 骨 造		鉄 骨 造		鉄 骨 造		木 造		普 通 教 室	理 科	生 活	音 楽	図 画	美 術	技 術	家 庭		視 覚	P C	図 書 室	特 別 活 動	教 育 相 談	
	建 物	運 動 場	そ の 実 験 の 実 習 地 他 地	用	計	ス ペ ー ス	リ フ ト ン	リ フ ト ン	リ フ ト ン	木 造	鉄 骨 造	鉄 骨 造	鉄 骨 造	木 造															計
第一小学校	4,170	7,390	4,299		15,859	342	5,970						904	57	961	17	1	1	1			2		1	1				
第二小学校	5,618	6,684	7,117		19,419		7,940				1,314				1,314	22	1	0	1	1		1	1	1	1	1	0	2	
第三小学校	6,450	8,500	4,348		19,298		5,772	31			1,143				1,143	28	1	1	1	1		1	1	1	2	2			
月見ヶ丘小学校	8,818	5,250	4,073		18,141		4,185	61	120		1,159	95			1,254	21	1	1	1	1		1	1	1	2	1			
杉の入小学校	5,651	30,967	252		36,870		5,204				1,195	79			1,274	22	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	
玉川小学校	4,339	5,426	2,219		11,984		3,563	119	21		703	11			714	17	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	
浦戸小学校	531	1,100			1,631		136	74								3													
小学校計	35,577	65,317	22,308	0	123,202	342	32,770	285	141		4,811	1,781	68		6,660	130	6	2	6	5	0	7	1	6	9	3	5	0	
第一中学校	6,810	8,820	1,576		17,206	313	5,745				820				820	16	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
第二中学校	11,769	10,832	10,235		32,836		5,841	85			1,364				1,364	16	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	
第三中学校				19,473	19,473		4,718	371	60			1,383			1,383	12	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
玉川中学校	25,089	13,501	18,383		56,973		6,229				1,364				1,364	19	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2	1	
浦戸中学校	5,669	1,100	10,850		17,619		1,088	208			787				787	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
中学校計	49,337	34,253	41,044	19,473	144,107	313	23,621	664	60		3,515	2,203	0		5,718	66	9	0	6	0	5	7	9	1	5	5	5	3	
合計	84,914	99,570	63,352	19,473	267,309	655	56,391	949	201		8,326	3,984	68		12,378	196	15	2	12	5	5	7	16	2	11	14	8	10	3

※公立学校施設台帳より引用しており、普通教室を特別教室に転用している学校も有る

*浦戸小学校は浦戸中学校敷地内に併設

2. 学校別学級数及び児童生徒数

令和5年5月1日現在(単位：学級、人)

学 校 名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
第一小学校	1	30	1	28	2	39	2	39	1	38	1	26	2	11	10	211
第二小学校	2	54	2	64	3	84	2	62	2	77	2	75	3	13	16	429
第三小学校	2	68	2	51	2	62	2	67	2	64	2	53	5	20	17	385
月見ヶ丘小学校	2	68	2	68	3	75	2	66	2	68	2	69	6	17	19	431
浦戸小学校	1	1	0	6	1	3	0	4	1	1	0	3	0	0	3	18
杉の入小学校	3	85	3	82	3	76	3	82	3	83	3	93	3	6	21	507
玉川小学校	2	52	2	55	2	43	2	62	2	46	2	46	4	16	16	320
計	13	358	12	354	16	382	13	382	13	377	12	365	23	83	102	2,301

学 校 名	1年		2年		3年		特別支援学級		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
第一中学校	3	88	2	79	3	100	4	11	12	278
第二中学校	3	96	4	123	3	104	2	9	12	332
第三中学校	2	61	2	62	2	65	2	4	8	192
玉川中学校	4	108	3	104	3	115	3	9	13	336
浦戸中学校	1	7	1	5	1	8	0	0	3	20
計	13	360	12	373	12	392	11	33	48	1,158

合計

	学級数	児童・生徒数
小学校	102	2,301
中学校	48	1,158
計	150	3,459

3. 学校別教職員数一覧

令和5年5月1日現在(単位:人)

学校別	区分	県費負担教職員							市費職員						合計
		校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・栄養士	事務	小計	栄養士	調理員	用務員	特別支援教育支援員	その他(学び、適応等)	小計	
小 学 校	第一小学校	1	1	14	1	0	1	18	1	4	2	2	1	10	28
	第二小学校	1	1	22	1	1	1	27	0	0	2	2	1	5	32
	第三小学校	1	1	24	1	1	1	29	0	4	2	2	1	9	38
	月見ヶ丘小学校	1	1	25	1	1	1	30	0	5	2	2	1	10	40
	浦戸小学校	1(兼)	1	3	1(兼)	0	1(兼)	7	1(兼)	2(兼)	2(兼)	0	0	5	12
	杉の入小学校	1	1	29	1	1	1	34	0	0	3	3	1	7	41
	玉川小学校	1	1	21	1	0	1	25	0	0	2	2	1	5	30
小 学 校 計	7	7	138	7	4	7	170	2	15	15	13	6	51	221	
中 学 校	第一中学校	1	1	22	1	0	2	27	1	0	2	2	1	6	33
	第二中学校	1	1	22	1	0	1	26	1	0	2	2	1	6	32
	第三中学校	1	1	17	1	0	1	21	1	0	2	2	2	7	28
	玉川中学校	1	1	22	1	0	1	26	1	0	2	2	1	6	32
	浦戸中学校	—	1	7	—	0	—	8	—	—	—	0	0	0	8
中 学 校 計	4	5	90	4	0	5	108	4	0	8	8	5	25	133	
合 計	11	12	228	11	4	12	278	6	15	23	21	11	76	354	

* 浦戸小学校の欄に記載している(兼)は浦戸中学校との兼務

* 県費負担教職員…非常勤職員を除く * 市費職員…会計年度任用職員を含む

校名・校章	概 要	
 <p data-bbox="233 546 379 577">第一小学校</p>	<p data-bbox="485 286 895 387">〒985-0056 塩竈市泉ヶ岡1-1 (Tel 362-2011 Fax 362-2680)</p> <p data-bbox="485 389 847 421">開 校 明治6年6月30日</p> <p data-bbox="485 423 719 454">校長名 堀内 瑞</p> <p data-bbox="485 456 820 488">児童数 210人(10学級)</p> <p data-bbox="485 490 683 521">職員数 29人</p> <p data-bbox="485 524 804 591">校 木 ①サンゴジュ ②キンモクセイ</p>	 <p data-bbox="954 515 1369 582">〔校地面積：15,859㎡〕 〔標高：26.9m(校舎)26.2m(校庭)〕</p>

1. 教育目標

志を持ち、仲間と共にとくましく未来を拓く子どもの育成

～ ふるさと塩竈のまち・人・心をつなぐ学校 ～

<目指す子ども像>


- (1) 思いやりのある子ども (徳育)
- (2) 自ら学ぶ子ども (知育)
- (3) たくましい子ども (体育)

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 確かな学力の育成 (自ら学ぶ子ども)
しおがま「学びの共同体」による授業改善の推進に努める。
- (2) 豊かな人間性と社会性の育成 (思いやりのある子ども)
「志教育」の3つの視点の意識化を図り、充実させ、夢や希望をもち、人や社会と主体的に関わる児童の育成に努める。
- (3) 健やかな体の育成 (たくましい子ども)
たてわり活動などを生かして、年間を通して継続した体力づくりに努める。
- (4) 幼保小連携の推進
「生活の接続」「学びの接続」を図り、幼保小の一貫した教育に努める。
- (5) 多様なニーズに応じたきめ細かな特別支援教育の推進
尚綱学院大学との連携によるLD通級の効果的な指導法の実践の充実に努める。
- (6) 安全・安心で快適な学習環境の整備
「気付き・考え・行動する」の意識化を図り、危険を予測し、回避する能力を育む。
- (7) 地域全体で教育を支える体制の充実
地域の文化や特色を生かした教育活動の推進と、積極的な地域人材の活用に努める。

3. 特色ある教育活動等

- (1) コミュニティ・スクールによる学校支援ボランティアを活用した教育活動の充実
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れたしおがま「学びの共同体」による授業の実施
- (3) 教科担任制加配教員による理科(第3・4・5・6学年)、小中連携による第一中の英語担当教諭の外国語(第5・6学年)の授業等、専門性を生かした指導体制
- (4) 「一小学びスタンダード」による学習規律の定着と家庭学習習慣の形成
- (5) 「午前5時間制」による児童の生活リズムを生かした時程表の実践
- (6) 体力向上のための年間を通じた竹馬・一輪車・鉄棒・縄跳びの奨励
- (7) 学校図書館の読書環境の充実と読み聞かせボランティアの活用

校名・校章	概 要	
 <p>第二小学校</p>	<p>〒985-0072 塩竈市小松崎 10 番 1 号 (TEL 362-2221 FAX 362-4969) 開 校 大正 14 年 9 月 1 日 校長名 相澤 武弘 児童数 429 人 (16 学級) 職員数 35 人 校 木 ポプラ</p>	 <p>[校地面積：19,419 m²] [標高：47.4m(校舎)46.7m(校庭)]</p>

1. 教育目標

豊かな心と健やかな体で、志高く、たくましく生き抜く児童の育成
 目指す児童像：「当たり前前」のことが「当たり前」にできる子ども」の育成

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 「小中連携教育」の推進 ～未来に羽ばたく塩竈っ子のために～
- (2) 「当たり前前」のことが「当たり前」にできる子ども」の育成
- (3) 志教育の推進 ～自己の生き方の追求～
- (4) しおがま「学びの共同体」に基づいた学習指導の充実
- (5) NIE を通した主体的・対話的で深い学びの充実
- (6) 人としてよりよく生きるための基盤の育成
- (7) 生活習慣の確立と地域愛を育む活動の推進
- (8) 健康と体力を育む教育活動の推進
- (9) 子どものニーズに対応する「特別支援教育」の充実

3. 特色ある教育活動等

- (1) 相手のために、みんなのために尽くす言葉と行動力、人の痛みの分かる心、規範意識、連帯感、豊かな情操、勤労の意欲、自尊心をもち、それらを「形」に表せる子どもを目指す。
- (2) 相手の話をしっかり聴いて理解する力、分からないことをそのままにしない姿勢とその姿を認め合い、励まし合う力を目指す。
- (3) 心も体も健康であること、それには、たくましい体力とともに我慢強さ、困難を乗り越える粘り強さ、そして自立心、責任感等の態度を育てる。

【豊かな心を育む】



異学年交流の創意工夫

【確かな学力の向上】





二小独自の学びの共同体の推進

【健康と体力を育む】



「学校保健」「学校安全」「食育」の充実

※標高(校舎)については、職員玄関口の高さを記載している

校名・校章	概 要	
 <p>第三小学校</p>	<p>〒985-0023 塩竈市花立町15番1号 (TEL 362-2323 FAX 362-2324) 開校 昭和10年9月7日 校長 後藤 善史 児童数 385人 (17学級) 職員数 31人 校 木 鹽竈ザクラ</p>	 <p>[校地面積：19,298 m²] [標高：7.8m(校舎)7.3m(校庭)]</p>

1. 教育目標

『認め合い、学び合い、高め合う児童の育成』

「思いやる子」【徳】 友達の気持ちを考えて行動できる子ども

「考える子」 【知】 よく考えて、進んで取り組み、解決できる子ども

「元気な子」 【体】 体も心もたくましい子ども

《わたしたち 教師の信条》「一人一人を大切に」

2. 教育目標を達成するための重点施策

『しおがま』学びの共同体づくり」「塩竈独自の小中連携教育の推進」「塩竈ならではの人・歴史・文化・自然の活用」を基盤に、学校教育目標の達成のために下記の取組を行う。

(1) 心づくり（思いやる子の育成）

○ 児童が安心して心を開ける学級作り

(2) 学びづくり（考える子の育成）

○ 「しおがま『学びの共同体』」の視点を入れた授業改善

(3) 体づくり（元気な子の育成）

○ 体力向上の推進・運動が好きな児童の育成

(4) 志教育

○ 地域の行事や活動に積極的に参加し、自分の役割や地域との関わりを考えさせる。

3. 特色ある教育活動等

(1) コミュニティスクールの推進と体験活動、地域連携活動の充実



(2) 読書タイムや図書ボランティアを活用した読書活動の推進

(3) 「小中合同部会」「乗り入れ授業」「あいさつ運動」など小中連携の推進

(4) 塩竈神楽「鯛釣り舞」や「よしこの塩竈」など地域文化の伝承

(5) 特別支援教育のシステム整備と生徒指導の機能を生かす指導



校名・校章	概 要	
 <p>月見ヶ丘小学校</p>	<p>〒985-0066 塩竈市月見ヶ丘2番1号 (Tel 362-2441 Fax 362-2492) 開 校 昭和32年5月1日 校長名 片岡 明恵 児童数 431人(19学級) 職員数 47人 校 木 アカマツ</p>	 <p>[校地面積：15,859㎡] [標高：56.0m(校舎)55.8m(校庭)]</p>

1. 教育目標

「 夢や希望をもち、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童を育成する 」

【目指す子ども像】



- 思いやりのある子ども <やさしく>
- 進んで学ぶ子ども <かしこく>
- 健康でたくましい子ども <たくましく>

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 子供を主人公にした学校づくりの推進 (志教育との関わり)
 - ① 「リーダー・イン・ミー」の取組を通して、自律的で志を高める教育活動を推進
 - ② Q-Uテスト「満足群」90パーセントを目指し、良さを認め合う活動を推進
 - ③ リーダーシップとフォロワーシップを育成する異学年交流(児童会活動)を推進
 - ④ 教育活動全体を通して道徳的価値を高める、「議論する道徳」の推進
- (2) 学ぶ意欲と確かな学力の向上
 - ① 基礎・基本の確実な定着と活用力向上に向けて、「月見ヶ丘スタンダード」を徹底し、しおがま「学びの共同体」の実践を推進
 - ② 「ロイロノート」等のICTを活用して情報活用能力の育成を推進
 - ③ 特別支援教育の充実による、すべての児童にとって分かりやすい授業づくりを推進
 - ④ 交換授業による指導力向上と分かる授業づくりを推進
 - ⑤ リーディングスキル向上のために、低学年の平仮名指導、読書タイムの充実を推進
- (3) 学びの環境整備の推進
 - ① 心の居場所となる教室(サポートルーム)を設置し、安心して過ごせる場づくりを推進
 - ② 思いを交流させたり季節感を味わったりできる掲示教育を推進
 - ③ 読書意欲を高め、心を育む図書教育の推進
 - ④ 家庭や地域との連携推進(学習支援、地域行事への参加)
 - ⑤ SCや養護教諭を中心とした相談体制の充実を推進
- (4) 命を守る健康教育と安全教育の推進
 - ① 教科体育の充実(運動能力調査の結果を踏まえた教科体育の指導の充実、GTの活用)
 - ② 健康管理の意識向上と習慣付け(「早寝早起き朝ごはん」、感染症対策)
 - ③ 危険回避能力の育成(安全教育の充実、心と体を守る保健教育の充実)

3. 特色ある教育活動等

- (1) 豊かな感性と心を育てる「リーダー・イン・ミー」、「月見祭」、「音楽発表会」への取組
- (2) しおがま「学びの共同体」による「聴く」「つなぐ」「もどす」を基本とした共同的な学びの授業づくり
- (3) 中学校の乗り入れ授業、ワンデー研修、小中合同授業研究会等を通じた小中連携教育
- (4) タブレットの活用による「個別最適な学び」の支援
- (5) 地元の食材を生かし、健康な体を育む食育活動(ふるさと給食)
- (6) PTAや地域等との連携による教育活動の充実(七夕飾りづくり、集楽祭他)

校名・校章	概 要	
 杉の入小学校	〒985-0005 塩竈市杉の入一丁目 19 番 1 号 (TEL 364-9440 FAX 364-9199) 開 校 昭和 52 年 4 月 1 日 校 長 一條 良介 児童数 507 人 (21 学級) 職員数 42 人 校 木 鹽竈ザクラ	 [校地面積：36,870 m ²] [標高：9.4m (校舎) 6.8m (校庭)]

1. 教育目標

- 心豊かに **たくましく 進んで学び続ける 児童の育成**
- <目指す児童像> ① 優しさと思いやりのある子ども (徳)
 ② 心も体もたくましい、健康な子ども (体)
 ③ よく考え、進んで学ぶ子ども (知)

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 豊かな心を育む活動の充実と子どもの居場所づくり 《 徳 》
- ① 「杉の子憲章」「杉小しぐさ」を踏まえた「思いやり」と「親切」の具現化
 - ② いじめ・不登校への組織的対応
 - ③ 「くろしお児童会」主体の活動充実による自己有用感の醸成
 - ④ 読書活動の推進 ⑤ 自己実現を図る学校行事の見直し
 - ⑥ 道徳的諸価値の理解を深める「考え、議論する道徳」の推進
- (2) 「学びの共同体」の理念を踏まえた「一人一人の健やかな成長を大切にした教育」の推進 《 知 》
- ① 「ジャンプ問題」を取り入れた授業の展開
 - ② 「聴く」「つなぐ」「もどす」という教師の役割を意識した授業の展開
 - ③ 特別支援教育の理念を基盤としたどの子どもにも応じた支援
 - ④ 文章に働き掛ける力の向上
 - ⑤ 「朝の活動」の見直しによる基礎的・基本的事項の定着
 - ⑥ 「学習の約束」の徹底による学習規律の定着
 - ⑦ 教職員の得意分野を生かした授業力の向上
 - ⑧ 「5つの提言」を踏まえた授業の展開
- (3) 健やかで、たくましい体の育成 《 体 》
- ① 徒歩通学、外遊びの奨励
 - ② 運動能力テストの結果を生かした教科体育の充実
 - ③ 各種カードを活用した、目標達成を意識した活動の展開
 - ④ 給食を活用した栄養指導の充実
- (4) 学校を支える組織体制の確立 《 組織 》
- ① 外部人材の活用 ② 幼保小連携・小中一貫教育の推進
 - ③ 安全・防災体制の充実と学ぶ環境の整備
 - ④ 家庭との連携による学ぶ意欲の向上
 - ⑤ 教職員の学校運営参画意識の向上
 - ⑥ 「働き方改革の推進」と「信頼される教職員」の育成



グループでの学び合い



読書ボランティアによる読み聞かせ

3. 特色ある教育活動等

- (1) 学校運営協議会を核としたコミュニティ・スクール運営の推進
- ・「粘り強く、あきらめない子ども」の育成を目指して、学校・家庭・地域がそれぞれの立場から子どもたちへのアプローチを行う
- (2) 幼保小中の連携による学校教育の充実
- ・第二中学校区における研修会や児童・生徒の交流活動の充実
 - ・幼保小の連携強化（「アプローチ」「スタート」両カリキュラムの積極的な活用）
 - ・幼稚園・保育園の参観と継続的な情報交換
- (3) 基礎的な学力の定着と活用する力の伸長
- ・年2回の個別指導強化週間による習熟度別学習の充実

※標高は(校舎)については職員玄関口の高さを記載している

校名・校章	概 要	
 <p>玉川小学校</p>	<p>〒985-0042 塩竈市玉川2丁目9番1号 (TEL 364-9441 FAX 364-9451) 開校 昭和52年4月1日 校長 佐々木 美奈子 児童数 320人(16学級) 職員数 39人 校 木 鹽竈桜</p>	 <p>[校地面積：11,984 m²] [標高：28.7m(校舎)25.6m(校庭)]</p>

1. 教育目標

未来を見つめ、共に学ぶ、心豊かな、たくましい子供の育成

<目指す子ども像>

○共に学ぶ子供(知育) ○心豊かな子供(徳育) ○たくましい子供(体育)

2. 教育目標を達成するための重点施策

(1) 確かな学力の育成

- ① 校内研究を核とした授業研究と事後検討会の見直しと充実を図る。
- ② 一人一回の校外研修受講とその伝講会の実施を年間研修計画に位置付ける。
- ③ 指導体制を整え、7月と11月に全学年統一した学習内容習熟週間を設ける。
- ④ 家庭との連携及びタブレットを活用し、家庭における学習週間(学年×10+10分間以上の学習時間の確保、週末チャレンジ)の定着」を図る。

(2) 豊かな心の育成

- ① 学校行事の取組に、目標を設定、達成に向けた取組、振り返りを位置付ける。
- ② いじめ対応(いじめ見逃し0)、不登校支援について、学級を基盤とし、学年、学年部、学校での組織的な体制を考える。
- ③ 各種場面で挨拶指導の徹底を図り、自ら進んで挨拶のできる児童の実現を図る。
- ④ 自己の思いや考えを表現し合う機会を計画的に位置付け、相手の思いや考えを受容しながら聞く態度・能力を高める。
- ⑤ 郷土の復興・再建に力を発揮できる人づくりを視野に入れながら、志教育の3つの視点に基づき「宮城の先人集『未来への架け橋』及び資料を用いながら、学ぶ意欲や将来の生き方を考える態度を育む。

(3) 健康・体力づくりの推進

- ① 運動能力テストの結果を分析し、指導内容・方法の改善を図る。
- ② 外にGoGoDayをはじめとする、身体を動かす外遊びの充実と、継続的な取組を行う。

(4) 安全・安心の確保

- ① 地域の災害特性を踏まえた実効的な避難訓練の実施と防災マニュアルの見直しを図る。
- ② 管理職及び防災担当者が不在時の責任者及び緊急時の対応、情報の連絡・収集、応急手当、心のケアなどを防災マニュアルに定めるとともに、全教職員に周知徹底を図る。

3. 特色ある教育活動等

(1) 基礎・基本の確実な定着

- ① 業前の朝読書や習熟タイムへの取組や単元ライブラリーの積極的な活用
- ② 家庭との連携を図る「たまっこ子ルブルカード」を使った家庭学習の定着

(2) 年間を通した体力づくり



- ① 体育的行事の活用(運動会、体力・運動能力調、持久走記録会、縄跳び大会)
- ② 「外にGoGoDay」毎月5の付く日は外遊びの日

(3) 校内研究の充実

- ① 年間一人1提案の全校授業研究と事後検討会(グループ討議等)の工夫

(4) 隣接異校種及び関係機関等との連携

- ① 幼保小連携事業：幼稚園児及び保育園児らによる小学校見学会。
- ② 小中連携：玉川中学校との定期的な情報交換会、中学校教員の6年生への授業
- ③ 心のケアを要する児童に対する、多様な登校体制の整備

校名・校章	概要	
 <p>浦戸小学校</p>	<p>〒985-0193 塩竈市浦戸野々島字馬越8番地 (TEL 369-2412 FAX 369-2277) 開校 昭和 28年 6月 1日 校長名 岩渕 克洋 児童数 18人(3学級) 職員数 13人 校木 トベラ</p>	 <p>[校地面積：19,901㎡] [標高：22.9m(校舎)21.0m(校庭)]</p>

1. 教育目標

- ◎学校教育目標『主体的に学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育成する。』
- ◎めざす児童像『主体的に学ぶ児童』『思いやりのある児童』『たくましい児童』『礼儀正しい児童』

2. 教育目標を達成するための重点施策

- 1 小中一貫教育を推進する
 - ◆「浦戸スタンダード」による指導と積極的な校種間交流
 - (1) 浦戸スタンダードを基本として、学び方、生活の仕方の定着を図る。
 - (2) 特色ある教育課程や「浦戸探究科」を通じて、自己表現できる児童の育成を図る。
- 2 学びの共同体の視点を生かした授業改善に努め、個に応じた指導を推進する。
 - ◆少人数指導の充実と改善
 - (1) 小中乗り入れ授業の実践や複式授業の改善を通して、小中の連携を図り、9年間を見据えた学習指導を推進する。
 - (2) 学びの共同体及びユニバーサルデザインの視点から、授業改善及び授業づくりを積極的に行う。
- 3 環境（人・自然・文化）を生かした特色ある教育活動を推進する
 - ◆地域や外部支援者と連携した双方向の活動
 - (1) 豊かな自然や地域人材を活用し浦戸のよさを体験し、浦戸への感謝の気持ちと浦戸のためにできることを考え発信・実践する態度を養わせる。
 - (2) 自ら進んで地域の歴史や文化を学び、浦戸を理解し、浦戸に親しみ、浦戸を愛する教育を推進する。

3. 特色ある教育活動等

- (1) 教育課程特例校として、浦戸の豊かな自然環境や文化、伝統、歴史などの地域素材を生かした教科横断的な学習を行うことを通して、自己や社会人としての生き方を見つめていくための資質・能力を育成することをねらいとした「浦戸探究科」を設置している。アサリ採取、海苔すき体験、牡蠣むき体験、カヌー体験、洋上巡り体験、創作演劇活動（ACT）などの特色ある活動を行っている。
- (2) 施設一体型小中一貫校の特色を生かし、小中合同の行事や交流活動、小中乗り入れ授業など、9年間を見据えた教育を推進している。



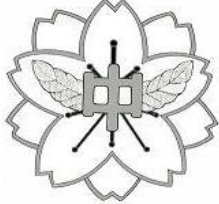

【アサリ採取】



【創作演劇活動】



【牡蠣むき体験】

校名・校章	概 要	
 <p>第一中学校</p>	<p>〒985-0073 塩竈市みのが丘 3 番 1 号 (TEL 362-1321 FAX 362-1811) 開 校 昭和 22 年 4 月 1 日 校 長 高野 薫 生徒数 279 人 (12 学級) 職員数 36 人 校 木 鹽竈ザクラ</p>	 <p>[校地面積 : 21, 108 m²] [標高 : 47.7m (校舎) 47.5m (校庭)]</p>

1. 教育目標

「自ら学び、心豊かでたくましく生きる生徒の育成」

- 主体的に学びに向かう生徒 (自ら学ぶ)
- 他を思いやり、共に支え合いながら協働する生徒 (心豊か)
- 心身を磨き、物事を根気強く成し遂げる生徒 (たくましく生きる)

2. 教育目標を達成するための重点施策

1 学ぶことや考える事の楽しさを味わえる授業づくりに努める。

- (1) 「できる・分かる」喜びを味わえる授業を実践する。
- (2) しおがま「学びの共同体」による「授業改善システム」を校内に構築する。

2 生徒一人一人の心に積極的に寄り添いながら、自己指導能力を育成する。

*自己指導能力……自発的、自立的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力。

- (1) あらゆる場において、生徒指導の3機能(自己存在感の感受・共感的な人間関係の育成・自己決定の場の提供)を踏まえた教育活動を実践する。
- (2) 学級を基本に、お互いの個性や多様性を認め合い、安心・安全に学校生活を送れる風土を醸成する。*Q-Uの実施
- (3) 危機意識を大切にしながら、情報収集、情報共有、具体策の検討・決定・実行を、組織で適時に対応する。

3 生徒と生徒、教職員と生徒の交流を大切にし、自己肯定感や自己有用感を育む。

- (1) 教育活動全体に、生徒が「活躍する場」や「交流する場」を意図的に設定し、「成功体験」や「感動体験」を積み重ねる支援を行う。
- (2) 自主的・自治的な生徒会活動を通して、一人一人の生徒の「問題解決能力」を高める。
- (3) 部活動の教育的意義を踏まえた「達成感」を味わえる部活動を支援する。

4 家庭や地域、関係機関等との連携を密にし、開かれた学校づくりに努める

- (1) 「社会総掛かりでの教育」を実現するため、教育目標やビジョンを保護者・地域住民等と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」として「コミュニティ・スクール」(学校運営協議会)の推進を諮る。
- (2) 連携を密にするため、保護者や地域への情報発信を積極的に行う。
- (3) 家庭や関係機関と連携を図りながら、特別支援教育(発達障害を含めて特別な支援を必要とする生徒への支援)の充実を図る。

3. 特色ある教育活動



1 塩竈の地域人材を生かし、地域に根ざした教育活動を推進する(志教育)

総合的な学習の時間において、積極的に地域のゲストティーチャーを招き、地域の人材を活用した教育過程を実施している。また、地域の事業所に連絡し、職場体験や福祉施設でのボランティア活動を行っている。

2 施設分離型の小中連携教育を実施し、9年間を見通した教育活動を推進する

乗り入れ授業、教師の小学校研修、児童生徒の交流等を行い、小中のスムーズな接続と学校課題(学力向上、不登校問題)の解決に努める。

※標高(校舎)については、職員玄関口の高さを記載している

校名・校章	概 要	
 <p>第二中学校</p>	<p>〒985-0084 塩竈市楓町2丁目10番1号 (TEL 362-1431 FAX 365-3430) 開校年月日 昭和22年4月1日 校長名 我妻 敬一 生徒数 332人(12学級) 職員数 34人 校木 鹽竈ザクラ</p>	 <p>[校地面積：32,836m²] [標高：24.6m(校舎)22.5m(校庭)]</p>

1. 教育目標

- 目指す学校像 学びと感動と温かさのある学校
- 学校教育目標
 - 1 自主・自学の向上心を持ち、真剣に学習する生徒
 - 2 礼節の中に思いやりを持ち、互いに認め合う生徒の育成
 - 3 心身を鍛え合い、たくましく生きる生徒の育成
- 校訓 親和一誠 心のこもった温かい人間関係と誠実な生き方
 自発協力 自分の意志で積極的に協調・協力し合う姿勢

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 学力を高める学習指導の充実(学びの共同体の実践を通して)
 - 小中一貫教育を推進するため、小中学校の教職員の共通理解の下、9年間を見通した指導を継続する。
 - しおがま「学びの共同体」の基盤となる「自己有用感を高める学級づくり」に取り組む。
 - インクルーシブ教育の推進や特別支援コーディネーターを核とした指導体制の確立など、一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実を図る。
- (2) 夢をはぐくみ、志を高める心の教育の充実
 - 「総合的な学習の時間」について、立志発表会等、伝統ある行事のよさを生かしながら再構築を行い、充実を図る。
- (3) 生徒指導の充実
 - 生徒の自主性を育てる学校行事の充実と命の大切さを考え、議論する道徳を実践する。
 - Q-Uの活用等、実態把握に基づいたいじめ・不登校対策と支援を行う。
- (4) 保健・安全指導の充実
 - 地域との関わりを深め、判断力や防災対応能力を高め、地域の防災戦力となる中学生を育成する。

3. 特色ある教育活動等

- ①「学びの共同体」の理念を生かした学力向上対策と小中一貫教育の推進
- ②進路・生き方を考える系統的な体験活動(校外学習、立志発表等)
- ③豊かな心を育てる全校合唱
- ④地域との関わりを大切にした行事の取組。(地域の祭り・清掃活動・防災訓練への参加)
- ⑤学校の伝統を引き継ぐ縦割り活動。(体育祭：縦割り応援)
- ⑥リズムダンスや「自己披露」の設定による共感的な集団づくり





自己披露



立志発表会



よしこの塩竈

校名・校章	概 要	
 <p>第三中学校</p>	<p>〒985-0831 多賀城市笠神2丁目1番1号 (TEL 362-0969 FAX 366-1551) 開 校 昭和22年4月1日 校長名 尾形 知明 生徒数 192人(8学級) 職員数 28人 校 木 鹽竈桜</p>	 <p>[校地面積：19,473 m²] [標高：24.2m(校舎・校庭)]</p>

1. 教育目標

「心身ともに健やかで、豊かな心と、自主自立の精神をもって行動できる生徒の育成」
 —自律そして挑戦—

《目指す生徒像》

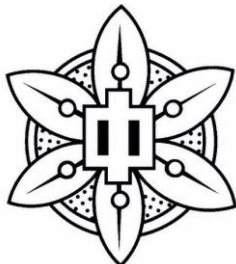

- 自他のよさを認め合い、思いやりのある生徒
- 夢や志をもち、自ら学び探究しようとする生徒
- 心身ともに大切にし、自己研鑽できる生徒

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 確かな学力の育成
 - ・ 自己の学習課題に取り組むとともに、問題解決に向けて協働し、学び合う授業の実践
- (2) 豊かな人間性と社会性の育成
 - ・ 自他のよさや可能性を認め合える集団づくりを通し、自己肯定感や自己有用感を育む取組の推進
 - ・ 自己を見つめ、夢や志の実現に向けた探究活動の充実（志教育）
- (3) 健やかな体の育成
- (4) 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進
- (5) 家庭・地域・学校による協働
 - ・ 学校教育における地域人材の活用と交流活動の実施（郷土芸能部）
- (6) 働き方改革への取組
- (7) 新型コロナウイルス感染防止への取組

3. 特色ある教育活動等

- (1) 確かな学力の育成
 - ・ 学び合い、課題解決に向かう授業の展開
 - ・ 授業のねらいを明確にし、学習に見通しをもたせる
- (2) 豊かな人間性と社会性の育成
 - ・ 中学校区の小中高生がワークショップ形式での話し合いを通して、いじめ防止のための具体的な取組を考え実践する。（アルカス☆塩釜☆）
- (3) 健やかな体の育成
 - ・ 火災や自然災害、不審者等に応じた対応訓練を実施し、危険回避能力を身に付けさせる。
- (4) 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進
 - ・ LD通級教室の効果的な指導法の探究
 - ・ 学び支援教室（ほっとルーム）の組織的な運営

校名・校章	概 要	
 <p>玉川中学校</p>	<p>〒985-0064 塩竈市権現堂 19 番 1 号 (TEL 362-1631 FAX 367-4729) 開 校 昭和 37 年 4 月 1 日 校長名 齋藤 守彦 生徒数 338 人 (13 学級) 職員数 37 人 校 木 けやき</p>	 <p>[校地面積：58,174 m²] [標高：43.2m(校舎)34.9m(校庭)]</p>

1. 教育目標

「自ら学び、心豊かな、心身共にたくましい生徒の育成」

目指す生徒像

- 真剣に学習し、よく考える生徒
- 礼儀正しく、思いやりのある生徒
- 心身を鍛え、最後までやり抜く生徒

2. 教育目標を達成するための重点施策

- (1) 学力の向上
 - ①「学びの共同体」による授業改善
 - ②教師の指導力の向上
 - ③多様なニーズに応じたきめ細やかな特別支援教育
 - ④学習習慣の形成
- (2) 豊かな心の育成
 - ①玉中アゲハの推進
 - ②生徒会活動の推進
 - ③志教育・道徳教育の推進
 - ④不登校やいじめの未然防止
- (3) 心身の健康の増進
 - ①健康意識の向上と体力の向上
 - ②部活動の工夫と充実
 - ③防災と復興に関する学びと行動化
- (4) 開かれた学校づくり
 - ①小中連携教育の推進
 - ②学校の今が分かる情報発信
 - ③地域と緊密に連携した諸活動の充実

3. 特色ある教育活動等

- (1) 「学びの共同体」による授業づくりにユニバーサルデザインやGIGAスクール構想の要素を取り入れ、主体的対話的で深い学びの実現に取り組む。
- (2) 『玉中アゲハ』の推進。「ア」は元気な挨拶、「ゲ」は下足入れを整える、「ハ」はハートフルタイム（朝読書）の充実。これらの実践をとおして、豊かな心を育む。
- (3) 体育祭や合唱コンクール等の伝統行事では、1 学年から 3 学年まで縦割り集団を組織し、生徒の主体性や自治的な姿勢を育む。
- (4) 地域と連携した防災教育と清掃活動（ひろとも運動）を実施し、ふるさとに貢献しようとする態度を育てる。
- (5) 小中連携教育を推進し、小学校への英語の乗り入れ授業や児童と生徒の交流を活性化させることで、長期の視点に立って地域の子どもを育む。





【地域連携防災学習】



【体育祭の応援合戦】



【ひろとも運動】

校名・校章	概 要	
 <p>浦戸中学校</p>	<p>〒985-0193 塩竈市浦戸野々島字馬越8番地 (Tel 369-2008 Fax 369-2277) 開 校 昭和22年4月1日 校長名 岩渕 克洋 生徒数 20人(3学級) 職員数 11人 校 木 クロマツ</p>	 <p>[校地面積：19,901㎡] [標高：22.9m(校舎)21.0m(校庭)]</p>

1. 教育目標

- ◎学校教育目標『主体的に学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒を育成する。』
- ◎めざす生徒像『主体的に学ぶ生徒』『思いやりのある生徒』『たくましい生徒』『礼儀正しい生徒』

2. 教育目標を達成するための重点施策

- 1 小中一貫教育を推進する
 - ◆「浦戸スタンダード」による指導と積極的な校種間交流
 - (1) 浦戸スタンダードを基本として、学び方、生活の仕方の定着を図る。
 - (2) 特色ある教育課程や「浦戸探究科」を通じて、自己表現できる生徒の育成を図る。
- 2 学びの共同体の視点を生かした授業改善に努め、個に応じた指導を推進する。
 - ◆少人数指導の充実と改善
 - (1) 小中乗り入れ授業の実践を通して、小中の連携を図り、9年間を見据えた学習指導を推進する。
 - (2) 学びの共同体及びユニバーサルデザインの視点から、授業改善及び授業づくりを積極的に行う。
- 3 環境(人・自然・文化)を生かした特色ある教育活動を推進する
 - ◆地域や外部支援者と連携した双方向の活動
 - (1) 豊かな自然や地域人材を活用し浦戸のよさを体験し、浦戸への感謝の気持ちと浦戸のためにできることを考え発信・実践する態度を養わせる。
 - (2) 自ら進んで地域の歴史や文化を学び、浦戸を理解し、浦戸に親しみ、浦戸を愛する教育を推進する。

3. 特色ある教育活動等

- (1) 教育課程特例校として、浦戸の豊かな自然環境や文化、伝統、歴史などの地域素材を生かした教科横断的な学習を行うことを通して、自己や社会人としての生き方を見つめていくための資質・能力を育成することをねらいとした「浦戸探究科」を設置している。アサリ採取、海苔すき体験、牡蠣むき体験、カヌー体験、洋上巡り体験、創作演劇活動(ACT)などの特色ある活動を行っている。
- (2) 施設一体型小中一貫校の特色を生かし、小中合同の行事や交流活動、小中乗り入れ授業など、9年間を見据えた教育を推進している。



【島巡り】



【カヌー体験】



【洋上巡り】

5. 学校保健・安全教育

(1) 児童生徒の保健管理

- ① 健康実態調査を実施して、児童生徒の体位の実態を把握し、その向上に努めている。
- ② 継続的な健康観察によって、児童生徒の保健管理・保健指導の基盤とする。
- ③ 定期健康診断の結果に基づき、異常者あるいは疑わしい者に対しては精密検査を実施し、その管理指導に努めている。

☆ 塩竈市内小中学生の体位

ア 身長(平均値)

(単位：cm)

年 度			令和4年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
区 分			全国	県	塩竈市				
小 学 校	1年	男	116.7	117.4	116.9	116.4	118.8	117.1	116.9
		女	115.8	116.4	116.2	116.5	117.1	116.1	117.0
	2年	男	122.6	122.9	122.4	122.5	123.8	122.6	123.1
		女	121.8	122.5	121.6	122.1	123.4	121.4	122.3
	3年	男	128.3	128.8	127.5	128.1	129.7	128.4	128.6
		女	127.6	127.9	127.1	128.3	129.7	128.3	127.8
	4年	男	133.8	134.9	133.5	133.7	135.3	133.7	133.9
		女	134.1	135.3	133.8	133.7	136.1	134.7	134.8
	5年	男	139.3	140.1	138.5	138.9	140.0	139.4	139.2
		女	140.9	141.0	139.9	140.5	142.5	141.6	141.9
	6年	男	145.9	146.9	145.3	144.8	147.4	145.2	146.0
		女	147.3	147.9	147.0	146.8	148.6	147.1	148.0
中 学 校	1年	男	153.6	153.8	153.4	153.3	154.7	154.4	154.0
		女	152.1	152.6	153.0	152.0	152.2	152.4	151.9
	2年	男	160.6	161.4	160.9	160.6	161.2	160.5	161.4
		女	155.0	155.1	154.3	155.2	154.9	154.6	154.8
	3年	男	165.7	165.6	165.7	166.1	166.3	165.3	165.2
		女	156.5	156.3	156.6	156.7	157.3	156.3	155.7

イ 体重(平均値)

(単位：kg)

年 度			令和4年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
区 分			全国	県	塩竈市				
小 学 校	1年	男	21.7	22.3	22.0	21.9	22.8	22.1	22.2
		女	21.2	21.7	21.4	21.3	21.7	21.9	23.0
	2年	男	24.5	25.1	24.8	24.4	26.1	25.4	25.2
		女	23.9	24.6	24.2	24.2	25.4	24.0	25.1
	3年	男	27.7	28.5	27.9	27.7	29.1	29.0	29.3
		女	27.0	27.3	27.6	27.3	28.6	28.3	27.4
	4年	男	31.3	32.7	31.2	31.9	33.6	31.9	33.4
		女	30.6	32.5	30.1	31.3	32.7	31.5	32.7
	5年	男	35.1	36.0	35.5	35.9	37.3	36.5	36.6
		女	35.0	35.8	35.6	34.4	37.7	36.8	36.6
	6年	男	39.6	41.3	39.6	39.9	42.4	40.7	41.9
		女	39.8	42.0	40.8	40.6	41.3	41.5	42.5
中 学 校	1年	男	45.2	46.7	45.9	45.2	48.5	46.9	46.8
		女	44.4	45.5	45.9	45.1	47.0	45.8	46.1
	2年	男	50.0	51.6	50.9	50.7	52.1	52.0	52.6
		女	47.6	48.4	47.3	48.2	49.5	49.3	47.8
	3年	男	54.7	55.1	54.9	55.7	57.2	54.7	56.4
		女	50.0	50.8	52.4	51.4	52.3	51.3	51.6

6. 学校給食

(1) 学校給食

平成 17 年に「食育基本法」が施行され、児童生徒の心身の健全な発達と、生涯にわたる自らの健康づくりの為の食育の重要性が位置付けられた。本市では、各学校において「基本的生活習慣の確立～はやね・はやおき・あさごはん～」、「塩竈ならではの“おいしさ”あふれる食文化の継承」等を重点的に取り組んでいる。

給食運営については、給食センター化に向けての検討作業等を進めるとともに、「塩竈市行財政推進計画」に基づき、これまでに全中学校を委託しており、令和 2 年度からは小学校の調理業務の一部民間委託を進めている。

学校給食運営プランの基本目標である「学校給食の充実」「食育の推進」「効率的な運営」の三つを柱により、安全・安心な給食を提供している。

☆ 学校給食実施状況

<令和 5 年 5 月 1 日現在>

【学 校 数】 12 校 (小学校：7 校、中学校：5 校) ※浦戸小中学校は併設

【喫食児童・生徒数】 3,478 人 (小学校：2,320 人、中学校：1,158 人)

【給食提供状況等】

[小学校] ～単独校調理方式(玉川小を除く。玉川小は第二小との親子調理方式)

第二小に利府支援塩釜校の児童・教職員数を含む

(単位：人)

	第一小	第二小	第三小	月見ヶ丘小	杉の入小	玉川小	浦戸小	計
児童数	211	448	385	431	507	320	18	2,320
教職員数	28	54	35	38	45	30	11	241
計	239	502	420	469	552	350	29	2,561
給食回数	175 回							
給食単価	300 円 年額 52,500 円							
給食内容	主菜及び副菜の調理を行い、主食となる米飯・パン等は業者納入 週 2～3 回 米飯給食を実施 ～ 年間 90 回以上							

[中学校] ～単独校調理方式

(単位：人)

中学校	第一中	第二中	第三中	玉川中	浦戸中	計
生徒数	278	332	192	336	20	1,158
教職員数	39	44	33	36	9	161
計	317	376	225	372	29	1,319
給食回数	(1～2 年生) 169 回 (3 年生) 160 回					
給食単価	360 円 年額 (1～2 年生) 60,840 円 (3 年生) 57,600 円					
給食内容	主菜及び副菜の調理を行い、主食となる米飯・パン等は業者納入 週 2～3 回 米飯給食を実施 ～ 年間 85 回以上					

V 社 会 教 育

1. 生涯学習事業

【令和5年度】

(1) 家庭教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	生涯学習課	キッズボランティア おはなし会	4月～3月 (毎週水・ 金)	—	エスポ	未就学児と 保護者	—	親子で読み聞かせや手遊び などを楽しむ
2	文化スポーツ課	どっここ図書館	4月22日～ 5月28日	1	市民図書館	幼児・小学生	—	図書館の利用の仕方を学ぶ ためのクイズに挑戦する
3	生涯学習課	人形劇団クスクス公 演	5月20日	1	エスポ	幼児・小学生 親子(だれで も)	108名	誰もが楽しめる人形劇の鑑 賞を通じて子供たちの情操 発達を促し、親子の会話や 友達との生き生きとした生 活に繋がっていく事を目指 す。
4	生涯学習課	しおがま“何でも” 体感団	6月～10月	4	塩竈市内	市内小学校 4～6年生 親子	40	地域の学習資源を利用した 体験活動や交流をとおし て、自分たちが住むまちの 生活・文化・風土をより深く 理解する
5	文化スポーツ課	七夕かざりをかざろ う！	7月1日～ 7月7日	1	市民図書館	幼児・小学生 親子	—	七夕の行事に関心を持ち、 作る楽しさを味わう
6	文化スポーツ課	チャレンジしよう！ 「としょかんクイ ズ」	7月21日～ 8月20日	1	市民図書館	幼児・小学生	—	<夏休み企画>図書館の利 用の仕方を学ぶためのクイ ズに挑戦する
7	文化スポーツ課	わらべうたであそぼ う	7月27日	1	市民図書館	幼児・親子	10組	家でもできるわらべうた遊 びの講座
8	文化スポーツ課	人形劇団 ごきげん座 夏のおはなしフェス ティバル	7月28日	1	市民図書館	幼児・小学生 親子	20組	ボランティア団体による人 形劇の公演
9	生涯学習課	あそびまショップ	7月～3月	4	エスポ 公民館	未就学児と 保護者	—	親子のコミュニケーション を目的とした読み聞かせと 造形あそびを提供する
10	生涯学習課	親子エコ家事講座	8月18日	1	エスポ	小学生と保護 者	10組(20 名)	重曹やクエン酸などの自然 素材を使用した環境にやさ しい入浴剤作りを通じて、 自然環境の大切さを親子で 考えるきっかけとする
11	文化スポーツ課	ぴよ&ママ講座	9月15日 10月20日 11月17日	3	市民図書館	乳児親子	各8組	うたや絵本を親子で楽しみ ながら乳幼児期に大切なこ とを伝える講座
12	文化スポーツ課	ぴよびよクリスマス おはなし会	12月5日	1	市民図書館	幼児 親子	—	クリスマスのパネルに飾り 付けをする等、作る楽しさ を味わう
13	文化スポーツ課	人形劇団 ごきげん座 冬のおはなしフェス ティバル	12月	1	市民図書館	幼児・小学生 親子	20組	ボランティア団体による人 形劇の公演
14	文化スポーツ課	本のたんてい	12月下旬～ 1月下旬	—	市民図書館	幼児・小学生	—	<冬休み企画>読書への興味 関心を深めるための絵本と 読み物からのクイズ

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
15	文化スポーツ課	ぴよぴよひなまつり おはなし会	3月5日	1	市民図書館	幼児 親子	—	ひなまつりに関する絵本・紙芝居の読み聞かせやひなまつりの工作などを楽しむ
16	文化スポーツ課	おはなし火ようび	毎週火曜日	36	市民図書館	幼児・親子	—	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなどでお話の楽しさを伝えるための親子向けのおはなし会
17	文化スポーツ課	おはなしびっくり箱 「ちっちゃな絵本の部屋」	毎月1回 (第4土曜日)	12	市民図書館	幼児・親子	—	ボランティアによる毎月テーマに沿って選んだ絵本の読み聞かせと小道具を使った親子向けのおはなし会
18	文化スポーツ課	手のひらの会のおはなし会	毎月1回 (第4土曜日)	12	市民図書館	幼児・小学生 親子	—	ボランティアによる紙芝居を楽しむおはなし会
19	文化スポーツ課	ぴよぴよおはなし会	毎月1回	10	市民図書館	乳児・親子	—	0歳児向けの絵本の読み聞かせとわらべ遊びのおはなし会
20	文化スポーツ課	手品おじさんとあそぼう！	毎月1回	12	市民図書館	幼児・小学生 親子	—	ボランティアによる簡単な手品
21	文化スポーツ課	紙でふしぎを作ろう	毎月1回	12	市民図書館	幼児・小学生 親子	—	ボランティアによる図書館資料を活用した紙工作
22	文化スポーツ課	えほんデビュー事業	毎月2回	24	子育て世代 包括支援センター(にこサボ)	はじめまして にこサボ対象 親子	—	0歳児の赤ちゃんにはじめての絵本を贈る
23	文化スポーツ課	おはなしばんどらのおはなし会	年6回	6	市民図書館	幼児・小学生 親子	—	ボランティアによるパネルシアター、絵本、紙芝居、素話等を楽しむおはなし会

(2) 女性教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	生涯学習課	女性セミナー	5月～3月	10	エスプ	市内在住女性 (30歳以上)	80	まちの歴史、心身の健康、女性と法律等の学習を通して教養を高め、女性の自己表現及び地域の振興に寄与する

(3) 少年教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	生涯学習課	ワークショップ_おもしろ創	4月～3月	12	エスプ	小学生～ 大人	330	身近な素材から作る楽しみ、作って遊ぶ楽しみを伝える
2	生涯学習課	?の森展示事業	4月～3月	—	エスプ	小学生～	—	子どもから大人まで、世の中の動きや不思議なことを体感できるように、様々な情報を提供する
3	生涯学習課	ワークショップ_子ども向け	4月～3月	—	エスプ	幼児～ 小学生	—	様々な体験を通し、子どもたちの発見や創造性を養う
4	文化スポーツ課	子ども映画会	4月～3月 (毎月第2土曜日)	24	視聴覚室	幼児・小学生 親子	—	図書館AV資料を活用した子どものための映画会

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
5	生涯学習課	二市三町ジュニア・リーダー交流会	5月28日 7月27-28日 10月9日	3	エスパ 松島自然の家 利府町総合体育館	ジュニア・リーダー	-	ジュニア・リーダーとしての資質・能力の向上、二市三町ジュニア・リーダーサークルの交流と連携強化を図る
6	生涯学習課	本のちょっと	5月～3月	11	エスパ	幼児～大人	-	ことば遊びや絵本をギターの音色とともに楽しむ
7	生涯学習課	わくわく遊び隊	6月～2月	120	市内小学校 校庭・体育館	小学1～3年生	-	運動要素を取り入れたレクリエーション活動及び地域文化や地場産業等の体験型学習活動を行い、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所をつくる
8	生涯学習課	放課後子供教室	6月～2月	315	市内小学校	小学生	-	地域の人々とのかかわりや様々な体験活動を通して、子どもたちの社会性や豊かな人間性の育成を目指し、放課後の子どもたちの安心・安全な居場所をつくる
9	生涯学習課	おはなしばんどらのおはなし会	6月～3月	5	エスパ	親子	-	絵本、パネルシアター、エプロンシアター、すばなし、大型紙芝居、手遊びなどを楽しむ
10	生涯学習課	ジュニア・リーダー初級研修会	7月1日 7月2日	2	公民館 ブルーセンター	ジュニア・リーダー	-	地域における子ども会等の支援やボランティア活動に積極的に寄与する青少年の育成を目的として実施
11	文化スポーツ課	中学生職場体験	7月11～12日 9月26～27日 10月	-	市民図書館	中学生	-	中学生（2学年）の市民図書館職場体験
12	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 剣道の部	7月16日	1	塩釜ガス 体育館	小・中学生	162	少年剣道錬成大会
13	生涯学習課	食育実践地域活動事業 おやこdeキッチン ～おいしい食のワークショップ～	7月29日 10月1日 11月25日	3	公民館本館 魚市場	小学生親子	28組	食に関わる体験や学びの場を通して親子のコミュニケーションを深める
14	文化スポーツ課	自分だけの絵本を作ろう	7月28日	2	市民図書館	小学生・親子	各4組	かんたんな工作と製本をして自分だけの絵本をつくる
15	文化スポーツ課	「夏休みおすすめブックリスト」作成・配布	7月	1	市民図書館	小学生～高校生	-	夏休み中の読書案内としてリストを作成し市内小中学校、高等学校に配布する
16	文化スポーツ課	プログラミング体験講座	8月3～4日	2	市民図書館	小学生	各10	ソフトを利用した初歩的なプログラミングを体験する講座
17	生涯学習課	仙台市天文台移動天文車ベガ号による天体観望会	8月9日	1	エスパ	親子	30	天体観測を親子で楽しみ、星座や天体に興味関心をもってもらう
18	生涯学習課	宇宙の教室atエスパ～親子で楽しく実験しよう！～	8月5日 10月7日 12月9日	3	エスパ	小学生親子	30組	様々な実験を通して親子のコミュニケーションを図る
19	文化スポーツ課	みんなでシネマ 「夏休み子ども映画会」 「冬休み子ども映画会」 「春休み子ども映画会」	8月18日 12月下旬 3月下旬	3	遊ホール	幼児・小学生 親子	各100	〈夏・冬・春休み企画事業〉幼児と小学生向けの視聴覚資料を使用した上映会

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
20	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 サッカーの部	8月20日～ 8月27日	1	月見ヶ丘ス ポーツ広場	中学生・一般	190	塩釜市サッカー選手権
21	文化スポーツ課	二市三町合同歴史体 験「縄文土器作り」	8月26日 9月30日	2	塩竈市公民館 七ヶ浜町歴 史資料館	小学生親子	40	縄文土器作りを通して、親 子で制作活動に取り組む楽 しさを味わい、縄模様の美 しさに気付く
22	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 柔道の部	9月23日	1	塩釜ガス 体育館	小・中学生	51	塩竈柔道協会会長杯争奪柔 道大会
23	文化スポーツ課	小学生施設見学	9～11月	—	市民図書館	小学生	—	小学生（2学年）の市民図 書館施設見学
23	文化スポーツ課	読書週間事業ブック リスト・作成配布 (YA)	10月	1	市民図書館	中高生	-	読書週間向けにリストを作 成し市内中学・高校に配 布。また館内にコーナーを 設け、イチオシ本のポップ を作成して紹介する
24	文化スポーツ課	小学生のための健康 増進・体力づくり事 業（無料開放）	10月～3月	23	塩竈市温水 プール	小学生	-	金曜日の15時以降、小学生 を対象とした無料開放
25	文化スポーツ課	「ブクちゃんのみん なにおしえて」	常時	-	市民図書館	幼児 小学生	-	子どもたちから自分の大好 きな1冊の本や教えたい情 報を募集し、コーナーで紹 介する
26	文化スポーツ課	小学生スポーツ教室	年間	50	塩釜ガス 体育館	小学1～3年生	20～25	学校の授業で行わない軽ス ポーツなどを行い近隣小学 校の児童との友達作りやコ ミュニケーションを図る

(4) 青年教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	文化スポーツ課	リサイクル市	7月22日 9月下旬 12月下旬 3月中旬	4	市民図書館	市民	—	保存年限の過ぎた図書・雑 誌を一般に提供する
2	文化スポーツ課	貴重書庫収蔵資料の 一部展示Ⅰ「林子平 覆刻版三国通覧図 説」	8月1日～ 8月30日	1	市民図書館	市民	—	市民図書館3階ショーケー スにて、貴重書庫資料の一 部を展示
3	生涯学習課	大人のしおがま“何 でも”体感団	8月5日 9月9日 10月21日	3	塩竈市内	中学生以上 (一部20歳以 上対象)	15	地域の学習資源を利用した 体験活動や交流をとおし て、自分たちが住むまちの 文化・風土を深く理解する
5	生涯学習課	令和6年塩竈市20歳を 祝う会(仮)	1月7日	1	塩釜ガス 体育館	20歳	-	国民の祝日に関する法律の 定める「成人の日」に際し、 「おとな」としての自覚を 促すとともに、その門出に あたり青年の前途を祝い励 ます
6	文化スポーツ課	貴重書庫収蔵資料の 一部展示Ⅱ	1月	1	市民図書館	市民	—	市民図書館3階ショーケー スにて、貴重書庫資料の一 部を展示

(5) 成人教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	生涯学習課	公民館教室	4月～3月	-	公民館本館	市内在住・在勤の18歳以上の方	-	一般教養を学習する初心者向け講座 (華道、煎茶道、着物着付・礼法(ひまわり会)、陶芸、絵画、日本画、書道、民謡、フラワーデザイン、茶道、クッキング、お菓子作りの12講座)
2	生涯学習課	ワークショップ_大人向け	5月～3月	-	エスパ	成人以上の市民	-	さまざまな材料を使ったワークショップの提供と参加者相互の交流を図る
3	生涯学習課	ワークショップ_ふれあい創ing	5月～3月	-	エスパ	小学生～大人	-	集まった人がお互いのアイデアや技を持ち寄り、学びあい交流をする
4	文化スポーツ課	3B体操教室	5月～3月	30	塩釜ガス体育館	一般成人	100	ベル・ベルダーを利用した運動
5	文化スポーツ課	みんなでシネマ	10月1月	2	遊ホール	一般成人	200	視聴覚センター資料を活用した一般向け映画上映会
6	文化スポーツ課	文芸講演会	11月8日	1	遊ホール	一般成人	350	著名な作家を招いた講演会
7	文化スポーツ課	歴史・文学探訪	11月中旬	1	市民図書館 塩竈市内	一般成人	15	県内の史跡見学や街歩きをしながらその歴史を学ぶ
8	生涯学習課	男性のための着物着付講座(公民館短期講座)	11月～12月	5	公民館本館	20歳以上の男性	10	男性も自分で袴の着付けまでできるように着物を着るお正月に向けて身に付けてもらうことを目的に開催
9	文化スポーツ課	塩竈学問所講座	1月20日	1	遊ホール	一般成人	200	シンポジウム「塩竈市の文化財の保存活用に向けて(仮題)」
10	文化スポーツ課	婦人水中運動教室	年間	44	塩竈市温水プール	18歳以上の女性	20	道具などを使用し、水の抵抗を利用しながらの水での運動

(6) 高齢者教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	文化スポーツ課	シニアスポーツ教室	5月～2月	20	塩釜ガス体育館他	55歳以上	50	年間を通じてニュースポーツ等を行い、健康維持や仲間とのコミュニケーションを図る
2	生涯学習課	千賀の浦大学	5月～3月	10	エスパ	65歳以上の方	100	高齢者を対象とした生涯学習で、健康、生きがい、社会情勢などを幅広く学習する
3	文化スポーツ課	タブレット講座	2月	2	視聴覚室	高齢者	各10	タブレットの基本操作からアプリの使い方までを学ぶ講座
4	文化スポーツ課	シニア水中運動教室	年間	88	塩竈市温水プール	65歳以上	20	道具などを使用し、水の抵抗を利用しながらの水での運動

(7) 芸術文化

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	文化スポーツ課	まちと記憶と映画館	4月29日 ～ 6月11日	1	杉村惇美術館	一般	—	洋画家・杉村惇が塩竈に居を構えた昭和20年から40年にかけての時代背景に関する資料を中心に、市民から寄せられた昭和時代の塩竈の記録写真やエピソードを展示
2	文化スポーツ課	アフタヌーンプラクティス	4月～7月 9月～12月	2	杉村惇美術館	一般	—	絵画や折り紙など実技講座
3	文化スポーツ課	モーニングプラクティス	4月～7月 9月～12月	2	杉村惇美術館	一般	—	墨絵などの実技講座
4	文化スポーツ課	市内小学校5年生対象美術鑑賞プログラム	4月～2月	2	杉村惇美術館	小学生	—	市内小学5年生を対象に、杉村惇画伯の絵画をはじめとする芸術作品の鑑賞を通し、児童の豊かな感性を育むことを目的に、当館にて美術鑑賞の機会を提供、自由鑑賞時間を設けての作品鑑賞
5	文化スポーツ課	こども探偵事務所	5月13日 8月5日 10月14日 12月16日	4	杉村惇美術館	小学生	60	こどもたちの視点で美術館を巡り、作品や対象物（モチーフ）を観察、知性や感性に響かせる機会をつくる、こどものための美術館体験プログラム。杉村惇画伯がよく描いたモチーフについて、年4回の実施を通してさまざまな角度から調査する
6	文化スポーツ課	チルドレンズ・アート・ミュージアムしおがま「鑑賞のじかん」	6月10日	1	杉村惇美術館	一般	—	対話型鑑賞の勉強会を行いナビゲーターの育成を目指しながら、多様な客層に向けた対話型鑑賞を実施する
7	文化スポーツ課	「flower art museum～絵画の中の花を組む～」	6月25日	1	杉村惇美術館	一般	—	企画展のテーマに沿った内容でフラワーデザイン、アレンジメントを体験する
8	文化スポーツ課	若手アーティスト支援プログラムVoyage 折田千秋・釣舟富紀子展	7月15日 ～ 9月3日	1	杉村惇美術館	一般	—	現代美術家・折田千秋氏による個展と画家・釣舟富紀子氏による個展を開催
9	文化スポーツ課	暮らしの市	7月22日 7月23日	1	杉村惇美術館	一般	—	うつわや木工品等のでづくり品から古道具、地元商店による食の提供など、日々の暮らしをより豊かで楽しいものにしていくことを提案する
10	生涯学習課	マンガ教室・入門編！～マンガで表現してみよう～	7月29日 8月19日	2	エスプ	一般	30	自己の表現の手段として、マンガという選択肢を増やすことを目的とする。
11	生涯学習課	ESP DANCE PES 2023	9月1日 ～ 10月21日	—	—	県内在住・在勤の方	—	第11回を迎えるダンスイベント。今年は映像審査による開催。ダンススタイルは自由
12	文化スポーツ課	米国空軍太平洋音楽隊ビッグバンドJAZZコンサート	9月7日	1	遊ホール	市民	280	米国空軍太平洋音楽隊ビッグバンドによるJAZZコンサート
13	文化スポーツ課	書道塾TANEの墨遊び	9月10日	1	杉村惇美術館	一般	—	墨と紙と筆で楽しむ、自由な表現でだれでも調子にのれる書の時間。書を通して、自分自身を受け入れ、表現の楽しさを味わう

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
14	文化スポーツ課	市民ギャラリー事業	10月14日 ～ 10月23日	1	杉村惇美術館	一般	—	高橋勉・すがわらじゅんいち・村山耕二 三人展
15	生涯学習課	第75回塩竈市美術展	11月8日 ～ 11月13日	1	エस्प	一般	-	洋画・日本画・書道の3部門の公募による美術展を開催
16	文化スポーツ課	塩竈市美術展 杉村惇賞受賞者展	11月7日 ～ 11月12日	1	杉村惇美術館	一般	—	令和4年度塩竈市美術展杉村惇賞受賞者による作品展示を行う。
17	文化スポーツ課	角市×キモノイトモノそしてネコモノ×暮らしの市withぐるぐるスタンプラリー	11月11日 11月12日	1	杉村惇美術館 本町商店街 (宮町～本町エリア)	一般	—	館内イベントの規模を縮小しながらも、門前町における店舗と協働でイベントを開催することで門前町エリアでの新たな過ごし方を提案する
18	文化スポーツ課	令和5年度特別企画杉村惇作品展 存在と空間の伝説～構成の韻律～	11月18日 ～ 1月21日	—	杉村惇美術館	一般	—	杉村豊名誉館長監修による杉村惇作品展。仙台市所蔵作品と塩竈市所蔵作品を中心に構成。会期中にはスマートフォンとYouTubeを活用した音声ガイドを導入する。
19	文化スポーツ課	映画鑑賞事業	11月	1	遊ホール	市民	340	映画上映会
20	生涯学習課	鶴田美奈子クリスマスコンサート特別企画「アドベント・クエスチョン」	12月1日 ～ 12月25日	—	—	エspb来館者	25組	鶴田美奈子クリスマスコンサートの特別企画として、鶴田さんへの質問を募集。期間中に毎日1問ずつ募集した質問と鶴田さんの回答をエspbTwitterに投稿する
21	生涯学習課	ESP DANCE PES 2022 表彰式・上映会	12月4日	1	エspb	一般	—	入賞団体への表彰・記念品授与、代表団体がダンスを披露する他参加団体のダンス映像を上映
22	生涯学習課	鶴田美奈子クリスマスコンサート	12月25日	1	エspb	一般	—	新型コロナの影響で来日が困難なため、「アメリカのクリスマス」をテーマにビデオコンサートを開催
23	文化スポーツ課	令和5年度アーカイブス展 -PROGRAMS-	1月30日 ～ 2月18日	1	杉村惇美術館	一般	—	塩竈市杉村惇美術館のさまざまな美術館活動を紹介する一環として、今年度を実施したワークショップや講座で制作された作品を展示・発表する
24	文化スポーツ課	しおがまみんなのコンサートVol.4	2月18日	1	遊ホール	一般	280	市民に音楽の楽しさや物語の素晴らしさを感じてもらい、感動いただける機会の提供を図るコンサート
25	文化スポーツ課	春を告げるコンサート及び音楽アウトリーチ	3月	1	遊ホール他	一般	—	本市の文化大使として地元への音楽文化振興に貢献する活動も行っている菅野潤氏他によるコンサート及び出張音楽祭
26	生涯学習課	アートギャラリー 展示開放事業	通年	-	エspb	市民	-	広く市民に写真・絵画・その他の作品を展示できる場を提供し、また、来館者が作品にふれる機会を提供する
27	生涯学習課	エspbコンサート Domenica (ドメニカ)	通年	-	エspb	一般	-	広く音楽活動を行っている方に活動の場を提供し、来館者にも様々なジャンルの音楽を気軽に親しんでもらう

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
28	文化スポーツ課	歴史的建造物関連企画の実施	随時	—	杉村惇美術館	一般	—	市指定有形文化財の当館の文化的価値をはじめ、塩竈市の歴史や産業を物語る象徴的な建物群（江戸期の建築・勝画楼、明治期の建築・旧えびや旅館、大正期の建築・旧亀井邸、昭和期の建築・本施設などの有形文化財）についての関心や理解を広め、価値を高めることにつながるトークイベント等を開催
29	文化スポーツ課	フライデーミュージアム、音楽ライブ及びワークショップ等の開催	随時	—	杉村惇美術館	一般	—	美術館建築の象徴的な存在である大講堂を会場に、企画展などの関連イベント・ワークショップの実施等、感性を刺激する体験や多様な価値観を生み出す芸術交流を生み出し、地域に根ざした美術館活動を行う
30	文化スポーツ課	文化発信サテライトプログラム	随時	—	壱番館1階ウィンドウ、市内イベントなど	一般	—	壱番館1階ウィンドウでの展示やGAMA ROCKなどの市内イベントにおける出張ワークショップの実施
31	文化スポーツ課	ワンデイ体験型講座	随時	—	杉村惇美術館	一般	—	国内外からの来訪客向けの体験型講座。来訪者は予約なしで乾漆ブローチなど手づくりの土産物の制作体験ができる
32	文化スポーツ課	市民ギャラリー事業	未定	1	杉村惇美術館	一般	—	高橋勉・すがわらじゅんいち・村山耕二 三人展 ほか
33	文化スポーツ課	Arts for All	未定	4	杉村惇美術館	一般	—	障がいの有無に関わらず、だれもが文化芸術にふれ、享受できるプログラムを実施する。
34	文化スポーツ課	まちのきおくをあつめる、かたる	未定	1	杉村惇美術館	一般	—	地域住民から写真や地域資料を提供いただき、このまちの昭和時代の記憶を集めながら、思い出を語り合う場を設ける
35	文化スポーツ課	市内中学生対象 アウトリーチ活動	未定	—	市内中学校	中学生	—	各学校にてアウトリーチ活動（出張ワークショップ）を実施するなど、学校内では普段できないアート体験を通して、創造力や感性を育む機会を創出する
36	文化スポーツ課	サタデーナイトスタディ	未定	2	杉村惇美術館	一般	—	コーヒーや日本酒を味わいながら、美術や文学、建築についてゆったり理解を深める座学

(8) 生涯スポーツ

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	生涯学習課	ダンスクラブ応援事業	4月～3月	—	公民館本館	一般	—	トレーニングミラーを使用する団体を練習場所の無料貸し出しなどで応援するもの
2	生涯学習課	エspbホール開放事業	4月～3月	—	エspb	市民	—	体力づくりや健康増進のためにバトミントンと卓球用にホールを開放
3	文化スポーツ課	親子ふれあいスポーツ教室	5月～3月	28	塩釜ガス体育館	1歳6ヵ月～4歳までの親子	20組	親子体操・ボール運動・トランポリン

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
4	文化スポーツ課	幼児スポーツ教室	5月～12月	23	塩釜ガス 体育館	年中・年長児	-	レクリエーション・マット 運動・トランポリン等
5	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 グラウンド・ゴルフ の部	7月19日～ 7月26日	1	清水沢 グラウンド	一般	56	塩釜市グラウンド・ゴルフ 協会夏季交歓大会
6	文化スポーツ課	オリンピアイベント	7-3月	1	塩竈市温水 プール	小・中・高	50	オリンピアイベントによる水泳教 室、スポーツに関する技術 面、精神面の講義
7	文化スポーツ課	夏休み親子の年少ス ポーツ教室/親子の年 少スポーツ教室	7月～8月 10月～3月	19	塩釜ガス 体育館	年少児と親	20組	親子体操・ボール運動等
8	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 パークゴルフの部	8月25日	1	やくらい パークゴル フ場	一般	35	第150回月例会夏季大会
9	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 テニスの部	9月18日	1	スポーツ テージリバ ラ鶴巻	一般	60	第39回青葉杯オープンテニ ストーナメント大会
10	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 バスケットボールの 部	9月24日	1	塩釜ガス 体育館	小・中学生 ・一般	80	ミニバスケットボール交流 大会
11	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 スポーツウェルネス 吹矢の部	10月8日	1	塩釜ガス 体育館	小学生・一般	20	スポーツウェルネス吹矢大 会
12	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 ソフトボールの部	10月15日	1	月見ヶ丘ス ポーツ広場	一般	150	第27回塩竈市ソフトボール 協会会長杯争奪大会
13	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 軟式野球の部	10月15日～ 11月5日	1	清水沢グラ ウンド他	一般	200	第38回秋季野球大会
14	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 ソフトテニスの部	10月28日	1	塩釜ガス 体育館	一般	100	第66回塩竈市長杯ソフトテ ニス大会
15	文化スポーツ課	塩竈市総合体育大会 バレーボールの部	10/29	1	玉川中学校 体育館	一般	100	塩釜市体育協会会長杯大会
16	文化スポーツ課	スポーツ講習会	10月・2月	2	塩釜ガス 体育館	スポーツ指導者	60	傷害予防トレーニング、栄 養学、テーピング、スト レッチ等の講習
17	文化スポーツ課	塩竈市スポーツ振興 事業	3月2日	1	塩釜ガス 体育館	どなたでも	-	ニュースポーツ アジャタ 交流大会
18	文化スポーツ課	アクアピクス	年間	44	塩竈市温水 プール	18歳以上	20	音楽に合わせて水中での運 動
19	文化スポーツ課	水中運動教室	年間	88	塩竈市温水 プール	18歳以上	20	道具などを使用し、水の抵 抗を利用しながらの水中で の運動

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
20	文化スポーツ課	ヨガ教室	年間	132	塩竈市温水プール	18歳以上	14	心身のバランスと柔軟性を高める
21	文化スポーツ課	選手育成コース	年間	132	塩竈市温水プール	～高校生	-	上級者向けの水泳教室
22	文化スポーツ課	初めてのヨガレッスン	年間		塩釜ガス体育館	一般成人	15	初心者のためのヨガ教室
23	文化スポーツ課	家族みんなでスポーツDAY	年間	6	塩釜ガス体育館	家族・親子・兄弟姉妹他	-	トランポリン・バドミントン・ミニゲーム等

(9) 一般教育

No.	担当課	事業名	期日 または期間	回数	実施場所	対象者	人数 (定員)	内容
1	生涯学習課	ワークショップ_子どもから大人向け	5月～3月	-	エスプ	市民	-	新しい発見や創造性を養うワークショップを提供する
2	文化スポーツ課	障がい者のためのスポーツ教室	5月～3月	-	塩釜ガス体育館	障がい者等	-	卓球バレー、カローリング、ガラッキー
3	生涯学習課	まちづくり・しおがま出前講座	随時	-	市内各所	市民	-	「市民が主役のまちづくり」を進めていくために、塩竈のことを市民により深く理解してもらう講座を提供する

2. 塩竈市の生涯学習関連施設の概要及び利用実績

施設名	所在地 (電話・FAX)	開館時間
<p>ふれあいエスプ塩竈</p> <p>平成10年7月竣工 床面積2,861㎡ 1,491,875千円</p> 	<p>〒985-0036 塩竈市東玉川町9番1号 TEL (022) 367-2010 FAX (022) 365-3741</p>	<p>(平日)10時～18時 (休日)10時～17時 貸館・1階は21時まで</p>
<p>塩竈市公民館</p> <p>昭和51年11月竣工 床面積2,381㎡ 347,960千円</p> 	<p>〒985-0036 塩竈市東玉川町9番1号 TEL (022) 365-3341 FAX (022) 365-3342</p>	<p>9時～21時</p>
<p>塩竈市公民館本町分室 及び杉村惇美術館</p> <p>昭和25年12月竣工 床面積1,465㎡ 5,520千円(公民館) 18,000千円(美術館) 平成26年11月 美術館開館</p> 	<p>〒985-0052 塩竈市本町8番1号 TEL (022) 362-2555 FAX (022) 794-8873</p>	<p>9時～21時 美術館は10時～ 17時</p>
<p>塩竈市民図書館</p> <p>平成2年11月竣工 床面積2,521㎡ 保留床取得費 1,349,450千円 工事費 988,600千円 (費用に遊ホール・視聴覚センター含)</p> 	<p>〒985-0052 塩竈市本町1番1号 (老番館3、4階) TEL (022) 365-4343 FAX (022) 365-4100</p>	<p>10時～18時 土日は17時まで</p>
<p>塩竈市民交流センター</p> <p>平成2年11月竣工 床面積1,932㎡</p> 	<p>〒985-0052 塩竈市本町1番1号 (老番館5階) TEL (022) 365-5000 FAX (022) 365-4100</p>	<p>9時～21時 月曜日は17時まで</p>
<p>塩釜ガス体育館</p> <p>昭和61年7月竣工 床面積7,291㎡ 1,800,000千円</p> 	<p>〒985-0075 塩竈市今宮町9番1号 TEL (022) 362-1010 FAX (022) 362-1099</p>	<p>9時～21時 日・祝祭日は 17時まで</p>
<p>塩竈市温水プール(ユープル)</p> <p>平成8年11月竣工 床面積1,312㎡ 618,500千円</p> 	<p>〒985-0006 塩竈市杉の入裏39番173号 TEL (022) 363-4501 FAX (022) 366-0281</p>	<p>9時～21時 日曜・休日は 17時まで</p>

休館日	施設の概要 (定員等)		利用実績		
				(令和3年度)	(令和4年度)
毎月曜日 祝日 月末 年末年始 特別整理期間 ※こどもの日(5/5)、 文化の日(11/3)は開館	ホール 学習室1 学習室2 長井勝一漫画美術館 情報広場 ?(はてな)の森 本の森 創作室 アートギャラリー サウンドスタジオ 空中庭園	(287人) (50人) (20人) (1,306㎡)	蔵書冊数 入館者数 貸出冊数 雑誌(103タイトル)貸出冊数 情報ソフト(CD-ROM)利用者 資料貸出者数 情報広場PC利用者数 貸館 スタジオ登録 ボランティア活動者	20,579冊 142,108人 24,235冊 1,868冊 0人 6,709人 1,214人 431件 867グループ 259人	20,600冊 170,829人 20,057冊 2,322冊 0人 5,289人 614人 505件 883グループ 279人
年末年始	大会議室 会議室 和室 図書室 視聴覚室 調理室 談話室	(286人) (75人) (40人) (70人) (40人) (40人) (20人)	利用件数 利用者数	2,233件 28,643人	2,385件 35,527人
年末年始	大講堂 講習室 和室 美術館	(250人) (75人) (40人)	(公民館) 利用件数 利用者数 (美術館) 利用者数	1,250件 16,333人 22,066人	1,495件 17,059人 22,681人
毎月曜日 月末 祝日 特別整理期間 年末年始	一般開架コーナー 子どもの本コーナー AV・ヤングアダルト タイムシップ塩竈 視聴覚センター マルチ学習車 インターネットコーナー	(1台) (PC5台)	[蔵書冊数等] 蔵書冊数 新聞 雑誌 視聴覚資料 障害者サービス用資料 貸出冊数 貸出者数 (うちマルチ学習車利用)	241,187冊 12紙 194タイトル 15,665点 1,794点 136,010冊 35,417人 (2,895人)	244,128冊 12紙 192タイトル 15,743点 1,840点 127,970冊 33,656人 (3,000人)
祝日の翌日 年末年始	遊ホール 会議室 和室 スタジオ 視聴覚室	(191席) (3室) (2室) (休館中)	遊ホール 会議室 和室 スタジオ 視聴覚室	6,092人 4,177人 1,760人 50人 1,095人	12,859人 5,680人 2,677人 312人 1,075人
毎火曜日 年末年始	第一競技場 第二競技場 トレーニング室 幼児体育室		利用者数	74,361人	94,175人
毎火曜日 年末年始	25mプール 歩行プール 採暖室 軽運動場	(7コース 水深1.2~1.4m) (10m×2.7m、水深0.6m)	施設利用者 (うちプール利用者数) (軽運動場利用者数)	29,340人 (26,725人) (2,615人)	34,115人 (31,218人) (2,897人)

3. 塩竈市の文化財

指定別	種別	指定年	名称	所有地・所有者（管理者）	指定番号	
国指定	工芸品	明治42年	太刀銘来国光	一森山1-1（鹽竈神社）		
	工芸品	42	太刀銘雲生	一森山1-1（鹽竈神社）		
	特別名勝	昭和27年	松島	塩竈市、東松島市、七ヶ浜町、松島町、利府町（宮城県）		
	天然記念物	62	鹽竈神社の鹽竈ザクラ	一森山1-1（鹽竈神社）		
	建造物 名勝	平成14年 26	鹽竈神社 おくのほそ道の風景地・籬が島	一森山1-1（鹽竈神社） 新浜町1-10番地先（鹽竈神社）		
県指定	天然記念物	昭和45年	鹽竈神社のタラヨウ樹	一森山1-1（鹽竈神社）		
	無形民俗	54	鹽竈神社藻塩焼神事	一森山1-1（鹽竈神社）		
	工芸品	54	伊達家歴代藩主奉納糸巻太刀	一森山1-1（鹽竈神社）		
	有形民俗	60	カマ神（竈神面）	一森山1-1（鹽竈神社）		
市指定	建造物	昭和38年	志波彦神社	一森山1-1（鹽竈神社）	第1号	
	史跡	44	桂島貝塚	桂島字台41-3及び42-4（塩竈市長）	第3号	
	有形民俗	51	四口の神釜	本町6-1（鹽竈神社）	第4号	
	天然記念物	51	老杉（御神木）	一森山1-1（鹽竈神社）	第5号	
	工芸品	51	銅鉄合製燈籠（文化燈籠）	一森山1-1（鹽竈神社）	第6号	
	書跡	62	寒風沢造艦の碑	寒風沢字湊2-4（寒風沢区長）	第8号	
	歴史資料	62	十二支方角石	寒風沢字日和山1（寒風沢区長）	第9号	
	古文書	62	塩釜村風土記	多賀城市（個人）	第10号	
	古文書	62	宮城郡塩竈村下町組御蔵入茶畑御物成小割帳	多賀城市（個人）	第11号	
	古文書	62	奥鹽地名集	塩竈市（個人）	第12号	
	有形民俗	平成10年	絵馬「鮭を運ぶアイヌ」	保管：東北歴史博物館（寒風沢区長）	第13号	
	無形民俗	22	塩竈神楽	塩竈神楽保存会	第14号	
	建造物	25	旧塩竈市公民館	本町8-1（塩竈市長）	第15号	
	古文書	30	東園寺碑拓本掛け軸 同 残 欠	旭町4-1（松巖山東園寺住職）	第16号	
	書跡・典籍	30	貞享特令写	一森山1-1（鹽竈神社）	第17号	
	歴史資料	30	石燈籠	一森山1-1（鹽竈神社）	第18号	
	建造物	30	勝画楼	宮町6-1（塩竈市長）	第19号	
	絵画	令和2年	絹本著色仏涅槃図 （小池曲江筆）附納箱	旭町4-1（松巖山東園寺）	第20号	
	国登録	有形文化財建造物	平成26年	丹六園店舗兼主屋	宮町101（個人）	
	国設定	ふるさと文化財の森	平成29年	志波彦神社鹽竈神社境内林	一森山1-1（鹽竈神社）	

『塩竈市文化財調査報告書』等刊行状況

第 1 集	「塩竈市清水沢横穴群調査報告書」	昭和 50 年 3 月
第 2 集	「塩竈市の文化財」	昭和 50 年 3 月
第 3 集	「杉の入裏窯跡」	平成 2 年 3 月
第 4 集	「ラッコ船『開盛丸』遺留品」	平成 3 年 3 月
第 5 集	「母子沢遺跡」	平成 13 年 3 月
第 6 集	「宮城史学第 19 号別冊 近世塩竈の町並み調査」	平成 13 年 3 月
第 7 集	「野田遺跡・矢作ヶ館跡」	平成 17 年 3 月
第 8 集	「桂島貝塚」	平成 22 年 3 月
第 9 集	「浦戸諸島発掘調査報告書Ⅰ」	平成 28 年 4 月
第 10 集	「塩竈市指定有形文化財（建造物）勝画楼調査報告書」	令和 2 年 3 月
第 11 集	「浦戸諸島発掘調査報告書Ⅱ」	令和 3 年 1 月
第 12 集	「御釜神社境内遺跡」	令和 3 年 9 月
	・ 宮城県文化財調査報告書第 113 集：塩釜市新浜遺跡	昭和 61 年 3 月
	・ 塩竈市の文化財ガイド	平成 4 年 3 月
	・ 塩竈市の文化財ガイド 改訂版	平成 12 年 3 月
	・ 塩竈市の文化財ガイド 改訂版	平成 17 年 3 月
	・ しおがま自慢探検マップ	平成 29 年 11 月

VI 資 料 編

1. 塩竈市の教育史

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
1873	明治 6年	塩竈小学校が小山代官舎跡に開校(生徒40名)
		寒風沢小学校が寒沢寺に開校 他4部落に分校
1874	7	志波彦神社が岩切から鹽竈神社に遷宮される
1875	8	石浜に寒風沢小学校の枝校が創設
1885	18	石浜高等小学校, 同桂島分教場となる
1892	25	塩竈尋常高等小学校が吉津分校を廃止
1898	31	公立学校に校医を置く
1899	32	寒風沢小学校が湊地区に移る
1907	40	石浜分校が寒風沢尋常小学校から独立開校
1909	42	鹽竈神社の太刀2振が旧国宝(現 重要文化財)に指定
1911	44	塩竈商業補習学校が開校
1912	45	塩竈女子実業補習学校が開校
1917	大正 6年	塩竈町立図書館が開館
1919	8	塩竈町教育会設立
1922	11	塩竈で初の新聞が発行
1925	14	第二尋常高等小学校が一小から分離独立
1929	昭和 4年	塩竈女子実業補習学校が塩竈実科高等女学校に昇格
1930	5	上の原運動場(300mトラック、野球場)が完成
1931	6	北日本中学校水上選手権大会を開催
1935	10	第三尋常小学校が開校(906名)、青年学校が開校
1936	11	塩竈プール(尾島町)が開場
1938	13	志波彦神社社殿が完成
1940	15	鹽竈神社に「御山の文庫」が開館
1943	18	宮城県塩釜中学校(市立)が開校
		塩竈実科高等女学校が塩竈高等女学校に昇格
1946	21	塩竈市体育協会が発足、塩竈市公民館開設(本町 塩竈パプテスト教会内)
		第1回市民大運動会を開催、25回目まで開催
1947	22	第一中学校、第二中学校、第三中学校、浦戸中学校が開校
		公民館運営委員30名を公選
		第1回塩竈市美術展開催
1948	23	公民館設置条例を公布
		第1回成人を祝う式開催
		宮城県塩釜中学校(市立)が宮城県塩釜高等学校(市立)に昇格
		塩竈高等女学校が塩釜女子高等学校に昇格
		石浜小学校が浦戸小学校に合併
1949	24	塩竈市中学校体育連盟が発足
1950	25	浦戸村が塩竈市に合併
		公民館設置及び管理条例制定

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
1951	昭和26年	社会教育委員を設置
		塩竈市公民館（現 塩竈市杉村惇美術館）が完成
		公民館浦戸分館（寒風沢）が開館
1952	27	教育委員会法により教育委員4氏を公選
		第7回国民体育大会が宮城、山形、福島で開催
		特別名勝「松島」が指定される（市内では浦戸諸島、越の浦・杉の入裏・新浜町の一部）
1953	28	浦戸第二小学校開校（浦戸第一小学校から分離独立）
		市公民館浦戸分館が分離独立
1954	29	全国優良公民館として文部大臣から表彰
1956	31	地方教育行政法により市長が教育委員を任命
1957	32	公民館に講堂が完成
		視聴覚教育委員会を設置
1958	33	月見ヶ丘小学校開校（第一小学校から分離独立）
1959	34	鹽竈神社が県の有形文化財に指定
1962	37	玉川中学校開校（第一中学校から分離独立）
		文化財保護条例制定
1963	38	月見ヶ丘市民プール（25m）が完成
		月見ヶ丘小学校が環境緑化コンクール全国特選を受賞
1964	39	最初の完全給食が月見ヶ丘小学校で開始（各学校順次開始し、昭和52年に全校実施）
		第三小学校が全校焼失（7箇所分散授業）
		塩竈サッカースポーツ少年団が発足
1965	40	第三小学校新校舎完成（前年校舎全焼）
		塩竈神社博物館開館
1967	42	第1回市民書道展
		塩釜医師会附属准看護学院開院
1970	45	宮城県塩釜高等学校（市立）、塩釜女子高等学校が県立に移管、宮城県塩釜高等学校、宮城県塩釜女子高等学校となる
		浦戸第一小学校が中月地区に移転
		鹽竈神社のタラヨウ（多羅葉樹）が県の天然記念物に指定
1971	46	市民運動会に代わる第1回市民球技大会を開催
1972	47	視聴覚教材センターを設置
		市長部局に文化施設建設事務局を設置
		新浜町公園グラウンドを開設
1974	49	第二中学校が楓町に新築移転
		浦戸公民館（野々島）が開館
1975	50	月見ヶ丘スポーツ広場開設
		市芸術文化協会発足
1976	51	市立図書館開館
		東玉川に公民館新館完成（本町は分室に）

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
1977	昭和52年	杉の入小学校開校（二小から分離独立）
		玉川小学校開校（月見小から分離独立）
		塩竈医師会寄贈の移動図書館車「しおかぜ号」サービス開始
		青少年相談センターを開設
1978	53	玉川中学校が権現堂に新築移転
1979	54	伊達家歴代藩主奉納糸巻太刀35振が県の有形文化財に指定
		鹽竈神社藻塩焼神事が県の無形民俗文化財に指定
1981	56	スポーツ振興審議会設置
		清水沢近隣公園スポーツ広場を開設
1982	57	文化体育施設建設基金創設
1983	58	杉小に第4種公認グラウンド開設
1984	59	第1回市民文化祭開催 自然教室推進事業を開始
1985	60	玉川中学校にナイター設備完成
		カマ神（竈神面）10体が県の有形民俗文化財に指定
1986	61	塩竈市総合体育館が完成
1987	62	鹽竈神社の鹽竈ザクラが国の天然記念物に指定
1989	平成元年	中の島公園にスポーツ施設開設
		ラッコ船開盛丸の遺留品が戻る
1990	2	全国高校総体バドミントン競技開催
		カメイこどもの夢づくり基金を創設
1991	3	市民交流センター（遊ホール・市民図書館・視聴覚センター）開館
1993	5	県が「けやき教室」開設
		第一中学校、浦戸中学校に教育用コンピューターを導入
1995	7	ジョージ・リー氏（英）を初の国際交流員に招致
1996	8	雇用促進事業団が勤労者プールを建設（現 塩竈市温水プール・ユープール）
1997	9	カメイ夢基金事業ベンチュラ市（米）で中学生海外研修を実施（～H13迄）
		外国語指導助手（ALT）を設置
		カメイ夢基金事業ベンチュラ市（米）で中学生海外研修を実施（～H13迄）
1998	10	生涯学習基本構想を策定
		生涯学習施設「ふれあいエスプ塩竈」が開館
		移動図書館「プクちゃん号」サービス開始
1999	11	（おじゃまします！まちづくり）しおがま出前講座開講
2000	12	市民図書館がオンライン情報検索サービス、インターネット予約サービスを開始
2001	13	塩竈市体育協会がNPO法人格を取得
		塩竈学問所開講、全国高校バドミントン選手権大会開催
		第56回国民体育大会が宮城県で開催（塩竈市はバドミントン）
		市体育施設の運営委託化（塩竈市体育協会）
		杉村惇画伯の絵画の寄贈を受け、市内公共施設に常設展示
		畑中みゆき選手が本市出身者初のオリンピック出場（ソルトレイクシティ）
2002	14	鹽竈神社が国の重要文化財に指定
2003	15	浦戸第一小学校を浦戸第二小学校に統合

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
2004	平成16年	市内小中学校の耐震化事業開始（～22年）
2005	17	浦戸中学校敷地内に浦戸第二小学校を移転し、浦戸小中併設校開設 浦戸小中併設校県内初の特認校制度を導入（学区外児童生徒の受入を行なう）
2006	18	市体育施設の運営に指定管理者制度を導入 第59回優良公民館として文部科学大臣から表彰 第1回教育フェスティバル開催 市民図書館が浦戸ブルーセンターで浦戸図書サービスを開始 鬼房の小径完成、菅野美術館（民間）開館
2007	19	第60回塩竈市美術展を開催、第1回フォトフェスティバル開催 第1回全国公民館報コンクール（「WAY」と「エスプKID'S」）特別賞（第3位）を受賞
2008	20	第1回佐藤鬼房顕彰全国俳句大会開催 電子図書館システム更新により、新システムの本格稼働開始
2009	21	市内小中学校に電子黒板及び校務用パソコン整備
2010	22	塩竈市体育館がネーミングライツを適用（塩釜ガス体育館）、シオーモの小径完成 一流アスリート誘致先導事業実施、ホームページ「文化の港シオーモ」開設 市内全小中学校の耐震化事業完了 宮城県塩釜高等学校と宮城県塩釜女子高等学校が再編統合により宮城県塩釜高等学校となる 東日本大震災により小中学校及び社会教育、社会体育施設に甚大な被害
2011	23	学校施設の災害復旧工事終了
2012	24	社会教育・体育施設の災害復旧工事終了
2013	25	塩竈市教育委員会事務所が公民館本町分室から壱番館分庁舎へ移転 学校給食運営プランの策定 教育委員会定例会の会議録をホームページ等で公開開始
2014	26	塩竈市杉村惇美術館開館 丹六園店舗兼主屋が国の登録有形文化財に指定 籬が島が国の名勝「おくのほそ道の風景地」に指定
2015	27	「浦戸第二小学校」を「浦戸小学校」へ校名変更、浦戸小中一貫教育を開始
2016	28	塩竈市教育大綱策定
2017	29	塩竈市教育振興基本計画策定 市内小中学校全校で小中一貫教育の本格実施 第41回全国高等学校総合文化祭 みやぎ総文2017（塩竈市は小倉百人一首かるた） 平成29年度全国高等学校総合体育大会＜南東北インターハイ＞（塩竈市は少林寺拳法） 「政宗が育んだ“伊達”な文化」が文化庁の「日本遺産」に認定 志波彦神社鹽竈神社境内林が文化庁の「ふるさと文化財の森」に認定
2018	30	月見ヶ丘小学校校舎長寿命化改良工事完了 勝画楼が日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の構成文化財に追加登録
2019	令和元年	塩竈市杉村惇美術館が「地域創造大賞（総務大臣賞）」受賞
2020	2	新型コロナウイルス感染症拡大のため小中学校が3月～5月臨時休校 第三中学校校舎長寿命化改良工事完了 市内小中学校空調施設整備完了 市内小中学校児童生徒1人1台タブレット型パソコン整備完了

西暦	和暦	塩 竈 の 動 き
2021	令和3年	市内小中学校で2学期制導入
		塩竈市学校運営協議会規則施行
		「けやき教室」と学びの支援センター「コラソン」を統合し、教育支援センター「コラソン」開設
		青少年相談センターが公民館から壺番館庁舎3階（教育委員会内）へ移転
2022	4	第2期塩竈市教育振興基本計画策定（塩竈市教育大綱として位置付け）

2. 歴代教育委員会委員長

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
石母田 文 彦	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 30 年 3 月 31 日	
佐 藤 貞 寿	昭和 30 年 4 月 21 日	昭和 30 年 12 月 14 日	
菊 池 峻	昭和 30 年 12 月 15 日	昭和 31 年 5 月 23 日	
中 野 功 次	昭和 31 年 5 月 24 日	昭和 31 年 9 月 30 日	
芳 賀 奈七郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 45 年 1 月 11 日	
鈴 木 三 郎	昭和 45 年 4 月 13 日	昭和 47 年 9 月 30 日	
金 田 直	昭和 47 年 10 月 17 日	昭和 50 年 10 月 4 日	
色 川 松 吉	昭和 50 年 10 月 20 日	昭和 52 年 9 月 30 日	
金 田 雅 夫	昭和 52 年 10 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	
山 田 恭 道	昭和 59 年 4 月 16 日	平成 元年 10 月 6 日	
平 間 新	平成 元年 10 月 11 日	平成 4 年 9 月 30 日	
高 橋 寅 雄	平成 4 年 10 月 15 日	平成 14 年 3 月 31 日	
東海林 良 雲	平成 14 年 4 月 1 日	平成 21 年 10 月 6 日	
菅 原 周 一	平成 21 年 10 月 9 日	平成 24 年 9 月 30 日	
柴 田 仁市郎	平成 24 年 10 月 2 日	平成 28 年 4 月 1 日	

※平成 26 年に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、任期の末日をもって、教育委員長職が順次廃止されることとなりました。

3. 歴代教育委員会教育長

氏 名	就任年月日	退任月日	備 考
須 藤 良	昭和 28 年 4 月 1 日	昭和 30 年 3 月 31 日	
相 馬 力	昭和 30 年 4 月 1 日	昭和 38 年 9 月 30 日	
山 本 林	昭和 38 年 10 月 1 日	昭和 42 年 9 月 30 日	
杉 山 峻	昭和 42 年 12 月 22 日	昭和 57 年 3 月 31 日	
熱 海 畊四郎	昭和 57 年 4 月 2 日	昭和 62 年 3 月 31 日	
菅 野 聰	昭和 62 年 4 月 1 日	平成 2 年 3 月 31 日	
佐 藤 一 郎	平成 2 年 4 月 1 日	平成 3 年 12 月 21 日	
武 山 清 彦	平成 4 年 4 月 2 日	平成 15 年 3 月 31 日	
小 倉 和 憲	平成 15 年 11 月 28 日	平成 24 年 4 月 1 日	
高 橋 睦 麿	平成 24 年 4 月 2 日	令和 2 年 4 月 1 日	
吉 木 修	令和 2 年 4 月 2 日		

4. 歴代教育委員会委員

氏 名	就任年月日	退任月日	備 考
石 黒 平 吉	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 28 年 10 月 2 日	
佐 藤 貞 寿	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日	委員長期間重複
菊 池 峻	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日	委員長期間重複
中 野 功 次	昭和 27 年 11 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日	委員長期間重複
鈴 木 清 蔵	昭和 28 年 10 月 3 日	昭和 31 年 9 月 30 日	
大 場 三 郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 34 年 5 月 30 日	
佐 藤 幌	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 38 年 9 月 30 日	
鈴 木 三 郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 47 年 9 月 30 日	委員長期間重複
桜 井 源 作	昭和 34 年 10 月 1 日	昭和 36 年 9 月 30 日	
宍 戸 茂 男	昭和 36 年 10 月 1 日	昭和 44 年 9 月 30 日	
金 田 直	昭和 38 年 10 月 1 日	昭和 50 年 10 月 4 日	委員長期間重複
色 川 松 吉	昭和 44 年 10 月 1 日	昭和 52 年 9 月 30 日	委員長期間重複
亀 井 文 蔵	昭和 45 年 4 月 1 日	昭和 51 年 9 月 30 日	
佐々木 勘 助	昭和 47 年 10 月 1 日	昭和 55 年 9 月 30 日	
阿 部 勘九郎	昭和 50 年 10 月 5 日	昭和 62 年 10 月 4 日	
金 田 雅 夫	昭和 51 年 10 月 1 日	昭和 59 年 3 月 31 日	委員長期間重複
山 田 恭 道	昭和 52 年 10 月 1 日	平成 元年 10 月 6 日	委員長期間重複
平 間 新	昭和 55 年 10 月 1 日	平成 4 年 9 月 30 日	委員長期間重複
高 橋 寅 雄	昭和 59 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日	委員長期間重複
鈴 木 武 次	昭和 62 年 10 月 5 日	平成 12 年 9 月 14 日	委員長期間重複
東海林 良 雲	平成 元年 10 月 7 日	平成 21 年 10 月 6 日	委員長期間重複
菅 原 周 一	平成 4 年 10 月 1 日	平成 24 年 9 月 30 日	委員長期間重複
渡 邊 郁 子	平成 12 年 9 月 29 日	平成 15 年 4 月 14 日	
永 沼 宏	平成 14 年 4 月 1 日	平成 20 年 9 月 30 日	
平河内 則 子	平成 15 年 6 月 16 日	平成 19 年 10 月 4 日	
庄 子 洋 子	平成 19 年 10 月 5 日	平成 23 年 10 月 4 日	
氏 家 瑞 恵	平成 20 年 10 月 1 日	平成 24 年 9 月 30 日	
山 田 達 磨	平成 21 年 10 月 7 日	平成 29 年 10 月 6 日	
太 田 忍	平成 23 年 10 月 5 日	令和 元年 10 月 4 日	
柴 田 仁市郎	平成 24 年 10 月 1 日	令和 2 年 9 月 30 日	委員長期間重複
池 野 暢 子	平成 24 年 10 月 1 日	令和 2 年 9 月 30 日	
佐 浦 弘 一	平成 29 年 10 月 7 日	令和 3 年 10 月 6 日	

氏 名	就任年月日	退任月日	備 考
松 田 攝 子	令和 元年 10 月 5 日		
高 橋 輝 兆	令和 2 年 10 月 1 日		
佐 藤 香	令和 2 年 10 月 1 日		
菅 井 信 吉	令和 3 年 10 月 7 日		

5. 塩竈市教育委員会各種委員名簿

1. 教育委員

(令和5年5月1日現在)

職名	氏名	職業
教育長		
職務代理者	高橋輝兆	医師
委員	松田攝子	元小学校長
	佐藤香	幼稚園長
	菅井信吉	元浦戸PTA会長
事務局	教育総務課	

2. 校長会

(令和5年度)

職名	氏名	所属
会長	一條良介	杉の入小学校
副会長	高野薫	第一中学校
庶務	後藤善史	第三小学校
会計	片岡明恵	月見ヶ丘小学校
委員	堀内瑞	第一小学校
	相澤武弘	第二小学校
	佐々木美奈子	玉川小学校
	岩渕克洋	浦戸小・浦戸中
	我妻敬一	第二中学校
	尾形知明	第三中学校
	齋藤守彦	玉川中学校

3. 社会教育委員

(令和5年6月1日現在)

職名	氏名	所属
委員長	今野吉晃	NPO 法人塩釜市体育協会
副委員長	鎌田礼二	塩竈市議会議員
委員	一条良介	塩竈市校長会
	小野和恵	塩竈市地域婦人団体連絡協議会
	永野久喜	塩釜市芸術文化協会
	鈴木友規子	塩竈市父母教師会連合会
	小地沢将之	学識経験者
	畑中俊子	市民代表(社会教育)
	伊藤和代	市民代表(家庭教育)
	太田真	市民代表(家庭教育)
事務局	生涯学習課	

4. 文化財保護審議会委員

(令和5年6月1日現在)

職名	氏名	専門分野
会長	高橋守克	考古学
職務代理者	関口重樹	宮城県多賀城跡研究所
委員	齋藤善之	歴史学
	菅原善幸	塩竈市議会議員
	小林敬一	都市計画・都市デザイン
	茂木裕樹	歴史学
事務局	牧雅之	植物学
	文化スポーツ課	

5. 青少年相談センター運営協議会委員

(令和5年8月1日現在)

職名	氏名	所属
会長	菊地進	塩釜市保護司会
副会長	小林眞佐子	塩釜市更生保護女性会
委員	横江政洋	青少年育成塩竈市民会議
	平塚愛理	塩竈市父母教師会連合会
	相澤裕二郎	塩釜警察署
	相澤秀彦	仙台保健福祉事務所
	阿部伊美子	塩竈市社会福祉協議会
	岩渕克洋	塩竈市校長会
	並木新司	福祉子ども未来部社会福祉事務所
	櫻下真子	教育委員会生涯学習課
事務局	学校教育課 (青少年相談センター)	

6. 生涯学習センター審議会委員

(令和5年6月1日現在)

職名	氏名	所属
委員長	小地沢将之	学識経験者
副委員長	庄子幸一	塩釜市美展審査員(日本画)
副委員長	小野嘉克	千賀の浦大学受講生
委員	山本進	塩竈市議会議員
	加藤信助	浦戸振興推進協議会
	佐藤智子	公民館教室講師(煎茶)
	今野和子	公民館山野草愛好会
	岡崎陽子	ヨガシエル
	大浪幸子	さおりひろば余暇よか塩釜
	高野薫	塩竈市校長会
事務局	生涯学習課	

7. 市民交流センター審議会委員

(令和5年6月1日現在)

職名	氏名	推薦団体
委員長	小地 沢 将之	学識経験者
委員	相澤 武 弘	校長会
	永澤 和 子	塩竈市教育研究会
	佐藤 正 子	図書館利用者代表
	扇 恵 美子	図書館利用者代表
	岩根 祐 子	図書館利用者代表
	伊藤 和 代	塩竈市社会教育委員
	永野 久 喜	生涯学習センター審議会
	志賀 勝 利	学識経験者
事務局	横田 善 光	学識経験者
	文化スポーツ課	

10. 遊ホール協会役員

(令和5年5月1日現在)

職名	氏名	所属
理事長	菅野 政 子	ホール利用者代表
副理事長	平間 邦 子	ホール利用者代表
専務理事	武田 光 由	市民交流センター館長
委員	赤間 正 巳	学識経験者
	大西 英 樹	ホール利用者代表
監事	尾本 潤	学識経験者
事務局	文化スポーツ課	

8. スポーツ推進審議会委員

(令和5年4月1日現在)

職名	氏名	所属
委員	泉田 利 治	学識経験者
	佐々木 信 行	NPO法人塩釜市体育協会
	飯野 政 井	NPO法人塩釜市体育協会
	鈴木 健 史	塩釜医師会
	佐藤 敬 広	学識経験者
	我妻 敬 一	校長会
	菊地 進	塩竈市身体障害者福祉協会
	佐藤 加津子	学識経験者
事務局	砂口 絵 梨子	学識経験者
	文化スポーツ課	

9. スポーツ推進委員

(令和5年6月1日現在)

職名	氏名	専門分野
会長	藤崎 雅 久	サッカー
副会長	木村 紀 子	陸上
	武山 雅 志	スキー
委員	山根 美恵子	バドミントン
	大山 邦 夫	柔道
	結城里 美	バレーボール
	小山 奈穂美	水泳
	飯 渕 健	サッカー
	佐藤 孝 幸	バスケットボール
	菊地 貴 典	野球
事務局	高島 考 哉	サッカー
	文化スポーツ課	

令和5年度 塩竈市の教育

令和5年10月発行

発行：塩竈市教育委員会

編集：塩竈市教育委員会 教育部 教育総務課

〒985-0052 塩竈市本町1番1号

TEL：022-362-7744

FAX：022-365-3347

